京城日報
二十四日夕刊
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 編輯兼發行人 印刷人

滿鐵監督權を
大藏省に附與する政府の方針
尚拓殖省新設論起る

【東京電報】滿鐵株に關する政府拂込額は二億二千萬圓民間拂込額一億大千萬圓であるに拘らず大藏省の監督の外其他に監督機關が無いと云ふことは不都合であるとて關內閣は大藏省にも監督權を有せしめる方針を採つてゐたが現內閣に於ても財政行政整理に關聯して該問題を解決する方針だと尚移民政策並に新領土開發の爲め現在の拓殖局を擴張して十分な施設經營をなさしむべく新に一省を設置すべしとの議論は最近政府部內に非常に盛んであるから此問題も併せて研究する由である

兵員を減少して 師團數は現在の儘か
＝陸軍の軍制整理案＝

【東京電報】陸軍の軍制整理については師團を減ずるか、それ共兵數を減ずるかの問題に逢着してゐる、陸軍部內にも兩論相半してゐるが師團を減らす事については地方繁榮の點について勘からざる影響ある事とて結局師團數は現在の儘とし兵員を減らす事にならうと觀られてゐる

陸軍豫算
削減の餘地なし

【東京電報】明年度各省豫算は大藏省に削減される筈であるが陸軍に於ては軍縮が終了したばかりであり、のみならず自發的に軍制整理を爲すべく目下調査中なるを以て最早軍事費には絕對に削減の餘地なきを以て陸軍豫算にも削減を加へられるとせば本省經費並に各學校官衙等に對してもあらうと陸軍當局では觀測してゐる

海軍整理
五六百萬圓か

【東京電報】海軍省では明年度豫算編成の爲め內閣の整理方針に基き目下部內各方面に對し調査立案中であるが財部海相の海軍主張緊縮により整理の餘地ありとすれば陸上方面から手を染められる譯で本省の軍需局を廢止し人事局を官房に併合し若くは各課を縮小する等の整理も其議に上つてゐるが可成りの反對者もある樣で結局は五六百萬圓の整理に過ぎざる可く大藏當局もその削減を豫期とするであらうと

所期の目的を達成
せしめる爲めに最善を盡す
濱口藏相語る

【東京電報】行政財政整理は經費の節約をなすと共に能率の增進を計るべきが、その目的であるから之を實行せば從つて財政の基礎を鞏固にすべき事は今更言を俟たざる所である、其方針については今回整理委員會に於て立案する事になつてゐるから近日中に會合して整理方針等を取決める筈であるが出來得る限り最善の努力をなして所期の目的を達成するつもりであると云々

顧內閣同意案

【北京二十三日發電】二十三日衆議院行政委員會が開會され現內閣（顧維鈞內閣）同意案を提出して來たが二十五日の議會にて討議投票する事に決した

規定改正を口實に
土地商租禁止
日本は交涉のしやうなし

【奉天電報】最近支那側は土地商租を禁止するの命令を發したとの說がある、右の命令は商租規定に依る商租を當分禁止するの意味でこの商租規定は支那側が勝手に作つたもので其規定に不備の點があるから之を改正するまで商租を禁止するとの口實故日本から交涉の仕やうもない譯で再び土地商租の禁止となる次第である、支那側が斯かる手段を採るは全く排日思想事件に因るもので其前途寒心に堪へぬの外はない

無電自辦案を
有力者に通電

【北京二十三日發電】無電問題につき買收自辦案を顧維鈞、王、顏兩氏外二十省にて吳佩孚氏及び陸軍の齊燮元氏其他の有力者に通電し日米間の戰爭問題も今頗る危險狀態に迫りし米國が無電を上海に設置するとせば開戰の場合支那は戰爭の渦中に投ずるの餘儀なきに至るべく故に無電は買收して支那自ら聲明すべしと主張してゐる

上院改革の必要は
研究幹部も自覺
會の分裂を恐れて躊躇す

【東京電報】貴族院改革問題は研究會の態度如何によりて定まる問題になつて居る、其處で研究會は該問題を如何に取扱ふかといふに會員中之が改革を絕對に必要がないといふものは一人もない幹部にしても非幹部にしても世論の相當矢釜しいのに鑑み早晚之れが改革を要するものなるとは既に承知して居る。然るに遲々として未だ其實に出でざるは要するに會其ものが最近餘りに尨大となり、而も其會員が種々雜多の政治的系統の者が錯綜して居るから、甲の幹部が言ひ出せば乙の幹部が之に反するといふ有樣で、之れは獨り貴族院改革問題のみならずあらゆる問題について起るとである最近の政務次官問題の如き其の一例で殆ど收拾の出來ざる程に議論が沸騰したのである斯かる狀態にあるから貴族院改革の如き幹部の重なるものは相當考慮し時々會合を催して相談を遂げつゝあるも而も躊躇を見ざるは要するに會內の紛擾を恐れるからである。輿論として、政黨の意見が皆正論であるから勝たうと思へば何時でも勝てるが假りに議論で征服しても其爲め會が分裂を來すやうな事があつては結局研究會の爲にならぬといふので躊躇してゐるのである

改革論者のいふ處は要するに貴族院制度を今日の儘にして進めば貴族院は如何なる政治問題を論じても國民に何等の權威のないものと受取られる即ち如何に名題目を提へて正々堂々と論じ立てゝも貴族院を馬鹿にして一言の下に葬らるゝの虞がある依りて速かに之れが改革を促進し新なる陣容を整へて議場に臨めば從の是々非々が始めて行はれるのである反對論者今日の所謂輿論なるものは眞の輿論ではない所謂護憲三派などいふものは其の動機甚だ不純なものである決して之を眞の輿論と見做す譯に行かぬ、依つて今之れを輿論なりとして之に從ふ時は徒らに民に阿ねるものであるといふにある

此議論が中心となつて相當折衝を重ねつゝあるが而も其間之が改革を斷行せんとせば會其ものゝ分裂を來す恐れがあるから改革派の主なる者は先づ會內の主なるものに鑑と諒解を求め夏中休暇中に相當目鼻の付くものにしようと努力奔走中である

希新內閣

【アゼンス二十三日發電】フォーリス氏は希臘內閣を組織した

趣旨を全く履違へた
稅務機關獨立中止說
中止必ずしも行政整理とは云へぬ
當局は九月から實行の意嚮

新任下岡總監就任と共に帝國財政の現狀よりして、朝鮮も行政整理、綱紀肅正が斷行せらるゝ事は當然已むを得ぬ事とされてゐるが、既に行政整理の第一着手として、其の臨時議會をも通過し、其の官制も時に法制局で審議を終了せんとしてゐる稅務機關の獨立を斷然中止するとの說をなすものがある。これが爲め是々非々何れにもせよ人心を動搖せしめる事は多大なものである。一面より之を見る時は如何にも此の中止說は行政整理、綱紀肅正と喧しく叫ばれて居る今日、新に六、七十萬圓の豫算を計上し、稅務機關を獨立せしむると云ふ事は、其行政整理の大方針に悖るの感があり、一應其議論は議論として、大いに尊重する所があるであらう。然しながら此の機關を以て直ちに苛斂誅求の機關であり而かも和田財務局長專斷の機關であると云ふ事を力說するのは些か輕卒なる議論であつて法の命ずる所により徵收すべき租稅を公平に徵收するが爲めの機關であつて見ればそれが完備して居なかつた以上、これを改善し完備した機關を設置すると云ふ事は已むを得ない問題である。行政整理必ずしも消極的でない事は今更云ふまでもない事であつて、時恰も併合の大趣旨大目的に向つてこれを如實せんとするには當然設置すべき機關は設置せなければならぬものであらう現に政府に於ける政務次官の如き此の行政整理、綱紀肅正の際、これを設くるは如何なる所以であるかと云ふ議論は可成り議會でも問題となつた樣であつた。稅務機關獨立と云ふも略これと同一性質のものであつて、其新設は已むを得ない問題であらう。況や既に議會議決を通過し、法制局でも略其官制のかりとなつて居るものである。此の法制局の審議に於ても最初は中止說と同一に行政整理の際であるから延期しては如何と云ふ意見もあつた模樣である。然し之に對して目下東上中の和田局長及兆上稅務課長等より詳細なる說明がありこれが爲め法制局も心よく諒解した模樣であると云はれて居る。從つて近く實施すべき和田局長や兆上稅務課長により、充分其內容は明かにされるものと思ふが、當局としては寧ろ此の實施を急いである狀態である。而當局の語る所によると、成るべくこれを急ぎ、官制の發布と共に八月には開廳したい意嚮であるが、何分其準備や、人事の異動があるので開廳は九月になるであらうと云つて居る。これを以てすれば先づ開廳は九月と推測するの外はないが、之れを全然中止する等の意嚮は更になく、又苛斂誅求と云ふが如きも事實は正反對で法の命ずる處により賦課を公平にする爲めの機關である事は勿論であつて稅命本意には獨立した機關があつたのであると當局者は云つて居る

天引の姿で
來年度豫算が
編成されるかも知れぬ
下岡政務總監談

十四年度豫算編成に就ては目下各局部に於て作成中であるから詳細なる事は判明しかねる、然し內地の狀態から考へて新規事業の手控、經費の緊縮と言ふ如きは當然の事であつて自分の豫算方針に就ては赴任後間もなく研究を要する事もあり、從つて未だ何等の意見も述べてゐない、從つて來年度に就ては豫算より三千萬圓の天引豫算は極に過ぎぬものであるが前述の如く緊縮方針を採らなければならぬとすれば總督府の整理は從ひたいと思つてゐるから結局金額は判明せぬが大體の樣

朝鮮の行政財政は
整理の餘地十分
と――語つた濱口藏相
東京にて 琴花生

濱口藏相は今日最大難關の當面を擔ふて居る、其の態度は悲壯に餘りがある、私は貴族院の本會議、委員會の際、閣內に於て若槻內相と共に其話に隣り朝早り日沒に至るまで數人と接する暇がない、我等は書記官室より面會を懇望して得ず、漸く今二十六日午後六時半官邸に於て親しく朝鮮の實情を陳べ意見を交換するを得た

◇

「吾々はるのが稍氏である今日本の財政經濟の現狀を露骨に話すならば何人も驚く事であらう、私は議會に於ては表面の事を述べて其結果のみを話して居るが若し國民の總ての內容を發表せんか效果はあらうが外國に對しては帝國財政の信用を失するかも知れぬ、何としても入超は止まない正貨は減つて來る懸念は益々下落し此の狀態で進めば二、三年後には何となるか、所謂寒心に堪へない。此の場合は徹底的に行政財政の整理を斷行して國力の恢復を圖らなければならぬ朝鮮の問題に就ては特別の考慮を拂ふが朝鮮は內地に比して遜色の整理が手緩かつた樣に思ふ。朝鮮は未だ二回行政整理をして居るが朝鮮は未だ整理の餘地があると信ずる、朝鮮の事業を進める事はもとより必要であるが帝國財政の現狀を考慮することは尤も重大である

朝鮮も先づ行政財政の整理を斷行して然る後に就て要求するのが順序である。整理を斷行して之だけの金が出來たが尚これだけの不足を告げるといふ事を明かにして協議に入るべきである、事業公債を認めろ補充金を出せと云つたとて出來ぬ相談である。總督府の態度にて總督府が誠意を示さなかつたならば相談の仕樣がない下岡總監には此の精神を眞劍に話して置いた、勿論總督府に對しては十分に監督する覺悟である 通常議會には整理案も出來やうから其時には相當具體的に御話する事が出來やう諸君も此の意思を以て御後援あらんことを望む」

◇

我等の其論に對して述べられたる濱口藏相の談話を綜合すれば右の通りであり、其決心の堅固なると修理の整然たるとまた帝國の現狀に就ての對策として私は異議を唱ふる餘地を見出さぬ。私が一昨年の金融節談會當時より唱導して止まぬ意見と一致する。

佛英首相を批難
聯合國間相互援助條項の廢棄は聯盟の致命傷だと

【巴里二十三日發電】英國首相マクドナルド氏は國際聯盟規約に關し聯合國間相互援助の條項を廢棄した然るに佛國は之れを以て自己の安寧を得べき充分なる保證なりと認めてある場合であるから佛國一般の輿論は英國首相の斯の動機に就て激しく非難し英國でもデリーニウス紙の如きは國際聯盟の致命傷なりと攻擊してゐる

聯合國會議
意見融和に努力

【倫敦二十三日發電】二十三日の聯合國會議全權の會合は何等協定を見ないで散會した追つて議長マクドナルド氏の召集に應じ再開する筈であるが此間各委員は各國間の相違せる意見を融和すべく努力中である

政務次官官制
樞府精查委員

【東京電報】政務次官設置に伴ふ諸官制は二十三日樞密院に御諮詢あらせられたるに付き濱尾議長は左記九名の精查委員を指名し之に附託する事となつた

委員長 穗積陳重男、委員 富井政章氏、井上勝之助侯、平山成信男、倉富勇三郎氏、山縣伊三郎公、山川健次郎男、平沼騏一郎氏

團匪賠償金を
鐵道用に充當
吳佩孚氏の意見に顧氏も贊成

【北京二十三日發電】團匪賠償金を以て全國鐵道建設に充當すべしとの吳佩孚氏の意見に對し國民委員會議は之を各省聯合會議に諮り又財政敎育及外交部聯合會議に附議せしも教育部の反對ありて要領を得ず未決定の儘であるが吳佩孚氏は代理總理顧維鈞氏に極力說得を進行せしむる樣促し居り顧維鈞氏も之に贊成にて日英米の諒解を求め且つ勞農露國にも承諾を求むる模樣である

臨時閣議

【東京電報】二十四日の臨時閣議は午前九時三十分より開會大正十三年度實行豫算案に行政整理の方針及普選案に付き議決定したる後幣原外相から日露交涉に關する顚末及び廿三日芳澤公使と會見の結果得たる材料につき詳細なる報告をなし日露會議に對する現內閣の態度に付き議決定する所あつた

鮮人の生活安定
を期すべく郵貯利子を
引上げよと總監力說す

廿三日遞信局を巡視した下岡政務總監は其際遞信局幹部に對し特に鮮人の生活安定を期する上に於て貯蓄思想の向上を圖るを以て急務なりと說き同時に郵便貯金利子の引上げ方に就き遞信局の意見を聽取する處があつたが從來郵便貯金利子の引上げに就ては遞信局でも其必要を感じ一般經濟界にも重大なる關係あるを以て慎重に研究を重ねて來たのであるが而も內地の郵貯利子に比し朝鮮の夫れは二分四毛の高率になり一般金利の高率なる朝鮮に於ての貯蓄獎勵をも加味されて居たのである。然し現制度の五分四毛は既に一般金利の高率なるに對比して甚だ低率なる感あり、朝鮮の郵貯現在額は二千餘萬圓で此の內鮮人の貯金額は三百萬圓未滿で一人當り十七錢を示し、鮮人の郵貯獎勵には利子引上げが有効だと認められて居るのである

當局は研究中

右に就き遞信局當局は語る「左樣な御話がありました、當局としても常に考慮し研究して居る問題でありますが然し時期は未だ具體化する意向を有して居るか、居ないかといふ點に就て言明する時期には至つて居りません。當局として今後の考慮を要すべき問題として研究中であります」

伯國革命
愈々本式となる

【ヴエノスアイレス二十三日發電】伯刺西爾の革命は愈々本式の形になりつゝあり聯邦政府は二日間に亘り、サンパウロを砲擊し次で叛徒の砲臺に對し歩兵を以て攻擊を開始したこれに參加した兵員數は二萬と號せられサンパウロ市は多大の損害を蒙つた

勞農宗敎自由
發達確認

【莫斯科二十三日發電】全露敎師大會は勞農政府が宗敎の自由發達を確認する政策を聲明し且諸派正敎派太子敎チホン派の行動を非難

力氏白黨に大赦
歸順を奬勵す

【北京二十三日發電】駐露國公使館內に居住せる舊露國の武官タタリノフ氏はカラハン氏が直接外交部に交涉を開始し外交團も公使館を返還する意圖なるを知り前途を悲觀し後事を和蘭公使に託して雲南に去つた一方カラハン氏は白黨の歸順を獎勵するに付き支那各地に在留中の者の歸國を援助されたしと外交部に通牒した

勸業債券賣却
郵便局所で開始

郵便局所にて購入保管、交附又は

總監視察
現業事務狀況を

下岡政務總監は廿四日も引續き谷總文書課長、小河秘書官を帶同午前九時より京城府廳、京城郵便局、中樞院、高等法院、覆審法院、地方法院を巡視し現業事務狀況を視察した

餘裕金と藏相の肚
先づ財政の基礎を鞏固にし
第二に新規事業費に充當す

【東京電報】行政財政の整理に依り捻出される餘裕金の用途に就ては國民負擔輕減の爲に提供すべしとの說があるが濱口藏相はこれを以て先づ第一に財政の基礎を鞏固にし公債政策に用ひ第二には現內閣の積極的施設を實現すべき新規事業費に充當し餘裕ある場合は之を以て國民負擔の輕減に充てんとする意嚮であると

辭令

總督府保健技師 井手 政之
釜山刑務所在勤を命ず
總督府判事 男爵 鍋島 小藤
同 檢事 境 長三郎
同 判事 橫田 俊夫
同 吉田 平治郎
同 事務官 水野 重功
同 檢事 笠井 健太郎
京城法學專門學校教授 臨松 龍種
總督府判事 所永 正一
同 事務官 宮本 元
同 萩原 彥三
大正十三年度朝鮮辯護士試驗委員を命ず（各通）
總督府通事務官 泉崎 三郎

小學校及普通學校教員試驗江原道委員長を命ず
總督府道理事官 三浦 弁吉
小學校及普通學校教員試驗委員を命ず
朝鮮公立師範學校長 土井 寬市
同 教諭 渡邊 亭二
大正十三年度小學校及普通學校教員試驗臨時委員を命ず（各通）
（以上二十四日附）

小林博士總監訪問

朝鮮民族美術館主催夏季大學講演のため渡鮮せる東大敎授小林照三郎博士は二十五日午前七時四十五分着京釜列車にて入城朝鮮ホテルに投宿し轉て敬意を表した下岡總監を訪問し二十五日京城驛七時十五分發にて大邱に向ふた、しかして大邱着午後三時四十二分着に自動車にて慶州佛國寺等に遊び山を經て東萊溫泉に出で歸東すると

市外電話通話數

六月中京城府內各郵便局所取扱に係る市外電話通話度數は一萬七百八十五度にして呼出度數は八百四十二度であるが之を昨年同期に比すれば通話は三割二厘の增加で呼出は增減がないと

人事消息

▲宮館平壤府尹 二十三日午後七時京釜列車にて釜山より入城
▲上村直親氏（大邱慈惠醫院長） 二十三日夜入城山本旅館へ
▲金明濬氏（國民協會々長） 參政權運動の爲め東上中の處二十四日夜歸城
▲李東雨氏（同總務） 同上
▲金丸三氏（同相談役） 同上

茶話

財務局の稅務機關獨立問題を行政整理の第一義として中止するとか云ふ者がある▲議論は議論として一應は拜聽するが、斷定的に之れを實施するに於ては人心を惑はすこと非常なものである▲特に和田君がお手のもの＼世評を買つて居るために和田君の職能を重なるもので、更に苛斂誅求の機關だ等と云ふことは甚だ以て僭越な沙汰である▲これが爲め和田君は其信用を恢復することは出來まい他の局部長にも信用を失墜し、到底浮ばれまいが▲假令和田君が將來豫算の官制化したとしても、浮ばれぬ▲何れ和田君も近く歸任するが、同氏が歸任したらこれを提出した理由も判明するだらうし、議論は一應當事者の意嚮を質し、其上で意見を腹に飲み込んでからやるべきものだ▲議會も通過し法制局の官制審議も將に終了せんとして居る今日、今更延期とでも云ふならまだしも、全然中止もあるまいじやないか▲旱害を免れたと思つたら今度は水害だ▲次から次と問題の生れる世の中だ

氣象日報
廿四日

二十四日朝黃海に發生した低氣壓は半島の中部を橫斷江原道の沖に出たり高氣壓は本邦方面より南鮮に張し支那大陸及滿洲は氣壓低し北部は咸鏡道以南には豪雨ありたるが南岸は少く其他は一〇〇ミリに近し中部の東岸は今朝雨ありまづ南岸及西岸は風強し廿五日京城は概ね曇で少雨あるべし

天氣豫報 ［廿五日］
曇 少雨

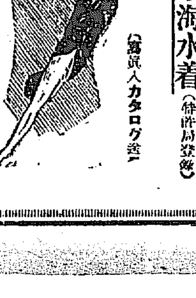
廿四日正午（攝氏 華氏） 二二度八 七一度六
廿三日最高（攝氏 華氏） 二五度六 七八度一
滿潮（仁川） 午前十一時 午後十一時廿五分

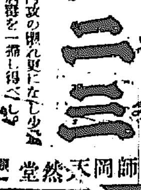
合併公告

當銀行ハ大正拾參年七月貳拾貳日開催ノ臨時株主總會ニ於テ株式會社朝鮮商業銀行ニ合併シ其權利義務ヲ引渡シ解散スルコトヲ決議致候ニ付右ニ對シ御異議有之候債權者ハ本年八月貳拾四日迄ニ御申出相成度商法第貳百貳拾五條同七拾八條及銀行令第貳條ノ四ニ依リ此段公告候也
大正十三年七月貳拾四日
京城府南大門通一丁目百拾五番地ノ壹
株式會社 朝鮮實業銀行

合併公告

當銀行ハ大正拾參年七月二十二日開會ノ臨時株主總會ニ於テ株式會社朝鮮實業銀行ヲ合併シ其權利義務ヲ承繼スルコトヲ決議致候ニ付右ニ對シ御異議有之候債權者ハ本年八月二十四日迄ニ御申出相成度商法第二百二十五條同七十八條及銀行令第二條ノ四ニ依リ此段公告候也
大正十三年七月二十四日
京城府南大門通二丁目拾九番地
株式會社 朝鮮商業銀行

正式競泳 クリケット海水着（特許局登錄）
CLICKET

（寫眞入カタログ進呈）
クリケットは背部にX交叉を特有す。X交叉はクリケットをして人その人の皮膚の如く緊張收縮せしむる活作用を為す。クリケットは正式競泳用として世界的の水泳着たるのみならず一般海水浴者をして今や全國を風靡す
注意―胸部にCLICKET英字マーク無きものは模造品とす
運動服裝問屋 大阪市西區靱上通二 大谷義商店
電話土佐堀 二〇三八番 二〇九六番 二〇九七番 二八四九番
市內は勿論全國到る所の知名運動具店、洋服店雜貨店吳服店等に販賣す

外用常備藥

皮膚は常に……清潔に
病毒は多く不潔より來る
心地よく治る皮膚病劑
●本劑は少しも刺戟せず內攻の恐れ更になし少量の塗布にて一切の皮膚病菌を一掃し得べし
●田蟲、水蟲、いんきん、錢がせ、疥癬、頑癬、たむし、靴ずれ、しらくも、はたけ、なまず、しつ、ひぜん、かゆがり、かぶれ其他皮膚病一切に奇妙
本舖 東京神田 師岡天然堂

月虎・猿票
かとり線香
のみとり粉
營業所 內外除蟲菊株式會社 大阪市南區順慶町

資本金 五千萬圓
積立金 四千萬圓
株式會社 第一銀行 京城支店
京城府南大門通二丁目九番地
支配人 永井 督

昨夜からけさへ 中部朝鮮の豪雨

京仁地方の降雨量坪當り一石七斗

廿三日夕刻から降り出した雨は夜に入るに從ひ益々猛烈になり風さへ加はつて物凄い光景を呈した、廿四日午前十時までの京仁地方の雨量は九十二粍二（坪當り一石六斗八升餘）で從來の記録を破つたが今の所で元町四丁目に多少の浸水家屋を出したのみで大した被害はない、測候所では語る

『きのふ上海の北部にあつた低氣壓は今朝六時朝鮮中部を横斷して江原道沖へ通走した一方高氣壓は本邦から南洋の海上にあり其の尖端は南鮮に及んで居るので中部は氣壓が非常に不安定である、二十三日夜來の雨は江原道以南の内陸方面に多く國境地方及び海岸方面は少かつた各地の雨量は元山五十ミリ、中部内陸地方百ミリ以内、釜山十三ミリ木浦五ミリである倘あすも大體に於て曇り模樣で時々驟雨が來る見込みだ』と

漢江流域の出水狀況

楊州附近 刻々增水 浸水家多尾し

楊平に於ては十九日より降雨あり二十二日午後八時迄に南漢江の增水一丈二尺に達し其後一時減水の兆ありたるも二十三日午後四時よりの降雨は二十四日朝に至るも倘歇まず增水一丈五尺となり管内の浸水家屋十四戸を出し人畜の死傷無きも倘增水の見込あり（二十四日午前十時楊平特發電話）

降雨あり警察署所在地にては金良川に二尺五寸增水未だ浸水家屋なきも住民に何れも避難の準備中である新葛里川は四尺の增水で浸水家屋十戸を出し新葛里部落の中央を貫通する無名川は氾濫して路上に溢るゝ事一尺交通杜絶した

揚大橋流失 交通杜絶 復舊見込なし

揚州にては二十三日夜の豪雨の爲め郡近郷所在の揚大橋流失し交通杜絶し目下復舊の見込立たず同郡金谷里にては山崩れの爲め道路約十五間埋まり車馬の交通杜絶せり（二十四日朝十一時發）

市内の電話被害 復舊工事忙はし

二十三日の夜半の風雨にて京城市内電話線に故障を生じたものは本局五十九光化門分局二十七龍山分局廿七口であつたが多くは樹木の倒れたのが電話線に觸れ斷線又は混線となつたもので朝來多數工夫を派し復舊工事を急いで居る

元町四丁目は今夜が危險 三十尺を突破せん

係員出動萬一を警戒

龍山漢江河畔に於ける水位は刻々增水し二十四日午前六時の水位は加平十八尺三寸五分楊州（甲標十四尺、乙標十六尺五寸）で旭川の水位は今朝午前六時二十五尺に達し元町四丁目の宇田鯛店などの一階は床下までの浸水を見遊船倶樂部も浸水して居る今朝からの增水率は甚だ加えて來るので京城府廳では監視員並に人夫十數名を龍山出張所に詰め龍山警察署消防と連絡して萬一に備ゆべく總ての準備を整へてゐる二十四日午前十時の龍山に於ける水位は二十五尺であるが加平は十八尺三寸五分を示しこの影響が龍山に現れるのは十時間乃至十二時間後であるから今夕午後六時頃には龍山の水位は三十尺以上に達し元町四丁目の一部は多少の浸水は免れざるべく萬一に備へてゐる

各河川增水 龍仁交通杜絶

龍仁に於ては二十三日來雨滂沱たる

龍山方面 電信電話被害

二十三日夜より二十四日未明にかけての暴風雨のため龍山方面の被害左の如し

京町に於ける電話線十一と十二號電柱間電話線四線切斷

桃花洞に於ける電氣會社送電用電柱一本吹き倒さる

通義洞で二戸倒壞 死傷者なし

打續く豪雨のため府内通義洞四二二大槻方の温突家屋は二十三日午後十時半頃突然メキ／＼たる響きと共に屋根が倒潰し、同時に温突部一間が毀損したが幸ひに人畜に死傷は無かつた、損害約五十圓、これと前後して同日午後六時頃、府内瑞祥洞一〇八申敬斗方の温突家屋も同樣水害のため屋根が倒壞した、人畜には死傷無く損害約五〇圓

東宮、同妃 日光行啓 約三週間御滯在

東宮同妃兩殿下には來る二十七日日光田母澤御用邸に成らせられ天機並に御機嫌を奉伺せられ附屬御用邸に御滯在廿九日日光御發で猪苗代御別邸に御成り約三週間を此處に御過ごし遊ばされる御豫定であるが宮内省からは御愛馬や湖上に浮べさせらるゝスカールは既に送られる準備が出來てゐる、兩殿下には御滯在中飯盛山に白虎隊の遺蹟を訪はせられたり磐梯山の御登山も御決行あらせられる由に承はる

開城は 再び洪水 浸水六百戸死者二名を出す

開城は廿三日來豪雨あり各河川七尺の增水を見たが六百戸浸水し婦人二名溺死した其他被害調査中（開城特電）

南漢江減水 三橋梁流失

驪州警察二十四日正午報告情報に依れば南漢江は減水の模樣で水位十八尺を示し金沙面伊浦里の一部にては床上浸水十九戸を出し橋梁の流失二三個所あり交通杜絶した

海の宮さま 兵學校御卒業

副長室を改造したいと質素な御座所 淺間御乘艦遠洋航路へ

今二十四日發表の御成績で御卒業遊ばされる高松宮殿下は直に遠洋航路の途に上られるが御搭艦たる軍艦淺間の殿下の御座所を拝觀するにその御質素なることは驚く許りである艦長の室を一部改造したもので普通艦の士官の室と何等變る所なく二疊餘りの御座所の中には移動物としては唯テーブル及椅子一個づゝ、固定物としては小さき机、簞笥、鏡臺のある外何等の装飾は施されてゐない、右隣の室は浴室洗面所、便所が設けられてあり陸上に住む人々には想像も出來ない御不自由さである、その他殿下の無聊を慰む可き娛樂設備もなく殿下には全く他の兵員と同樣な日課に服せられ夜御寝みの時も備へ付けの寝臺は使用されず兵員と同じくハンモツクの中に御寝遊ばすと洩れ承はつた、只殿下の御爲特に衛生上には微細な注意をされ殿下のため特に貸與された器具は消毒器一個、蒸溜器一個、燃料物保存用冷藏庫一個が備へられ飲料水は濾水を蒸溜した蒸溜水を御用ひ遊ばす等で御食事は士官と同一であるが調理だけは別に行はれる筈である殿下の御調理人は[illegible]と云ひ大正十年海軍徴募兵として呉海兵團に入團、主計兵となり同團卒業後臨時に乘込んでゐたが高松宮殿下海軍兵學校御入學の際御調理人として兵學校に勤務を命ぜられ昨年十二月一等主計兵となり滿期除隊、その後も傭人として勤務してゐたが今回淺間に乘り組み殿下の御調理に當るものである

高松宮殿下 御卒業披露

高松宮殿下には愈々二十四日御卒業相成るので一昨夜吳にて江田島兵學校長以下教頭、教官、與[illegible]、監督官を御招待あらせられた大佐以下高松宮御附武官に山内中佐、築[illegible]少佐等臨席の三氏である（[illegible]）御臨席なき樣申上げたものと拝聞す（吳電報）

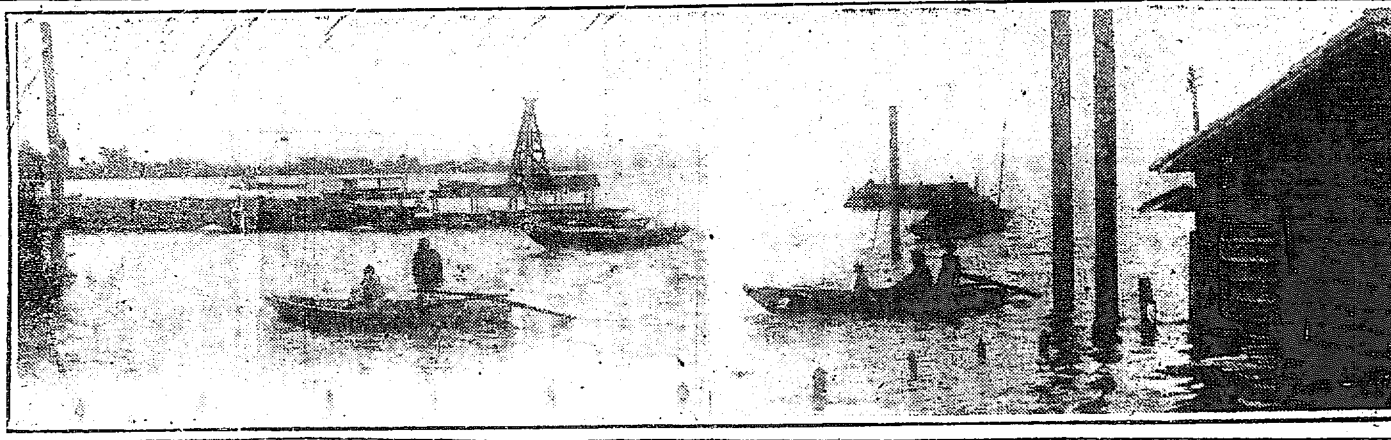
江華島の水害 浸水[illegible]流失六戸

[illegible]し十三尺に達し未曾有の慘狀を呈したり郡廳警察署面事務所消防組青年團其他有志協力救護に努め罹災[illegible]

府内面の官廳里九十三戸、新門面二四六戸計三三九戸内床上二九三戸床下四六戸[illegible]流失六戸全壞九戸半壞一六〇戸[illegible]

者約二百戸に對しては郡面當局と協議し廿一日夕食より一人に對し白米二合宛の割合を以て[illegible]票と引換に交付しつゝあり尚邑内の[illegible]

は二十三日同郡地岩本六三郎氏[illegible]睡中に枕元の財布へ十錢、銀[illegible]在中一個を窃取したと云ふの[illegible]



輕鐵全州線 豪雨で運轉休止

廿三日午後三時全州發電に依れば裡里全州線（輕鐵）も豪雨の爲め線路浸水して汽車運轉休止し郵便物は陸路に依り遞送しつゝある

天津方面水害 京漢線は不通

【北京二十三日發電】天津方面に於ては河水增水し水害多く各鐵道の復舊せず隴海線は無事なるも津浦線は多少危險であり京漢線は不通で復舊までには一週間を要すべく京綏線も同樣である

光濟丸出帆 廿五日に延期

二十三日仁川出帆の豫定であつた光濟丸は濃霧及風雨の爲め廿四日出帆に延期された然し廿四日も天候恢復せないので廿五日午前中出帆と云ふ事になつてゐるが今の處二十五日もどうやら疑はしい

家屋倒壞卅二戸 雨量坪當り三石九斗 大邱豪雨の慘狀

去る廿一日より廿三日正午までに至る大邱地方の降雨は二一〇五ミリ八、一坪當り三石九斗五升に相當するが就中廿三日午前の豪雨は大邱にては未曾有の事なりし爲め西門市場附近の低濕地は後方鷄谷より流下したる濁水の爲め排水宜しからず新町附近一帶約一千戸の浸水を見たる次第であるが大邱警察署の調査する所に依ると全壞十七、半壞十五にて人畜の死傷無く何れも罹災民であるが爲め損害甚しく約四萬圓の見込み避難民は達城公園、長陽館、普天教會等に收容して炊出をなしつゝあるが尚豪雨あるならんと當局は勿論避難民は一同戰々兢々としてゐる（大邱特電）

南陽と水原間 交通杜絶

水原川增水十二尺 堤防を超へて氾濫

水原城内にては西流する水原川增水十二尺となり二十三日夜同川一帶溢流し堤防を超へて氾濫せんとして居り南陽川も增水十三尺で堤防危險である、又烏山川も增水十尺餘にて郡民避難中、水原南陽間の交通路に架設せる橋梁一個破壞し南陽水原間の交通杜絶した（水原二十三日午後十時二十分發電話）

浸水七千戸 倒壞五百餘戸 死者八名を出した

黄海道の水害狀況

今次の水害に依る黄海道の被害狀況を調査したる當局の報告に左の如く發表せり

海州郡家屋流失一四、全壞三、半壞一、[illegible]川郡家屋流失一〇五、全壞一〇二、半壞四六、平山郡家屋流失四、全壞三、延白郡全壞一、長[illegible]三、長淵郡家屋流失一、瓮津郡全壞三、[illegible]半壞二七、牛壞四〇、家屋流失一九、信川郡全壞七、鳳山郡家屋流失三、全壞一〇、半壞五、瑞興郡全壞七五、半壞三二、各郡を通じ床上浸水五、七六三戸床下浸水一、〇四〇、[illegible]を除く水害に因る死者は八名

金看板泥棒 近頃非常に多い

この頃本町署の管内では金屬類を主として看板或は自轉車に附著せしめたる鍍金其他屋根瓦の如きものを竊取する盜難事件が頻發し先般中二名の不良少年が擧げられたが本町署では更に之に對する警戒を嚴にし徹底的に掃蕩する方針であるが一般人も當局の警戒と相俟つて十分注意して貰ひたいと

猛雨を冒して 郵便物徒歩連絡

汶山開城間廿哩強行

二十三日の第一回郵便徒歩連絡は猛雨を冒して汶山開城間約二十哩を強行し無事開城郵便局に遞送したが二十三日夜半の豪雨にて又復臨津江增水し徒歩連絡は危險と思はるゝ爲京城郵便局では二十四日の徒歩連絡は[illegible]郵便物を遞送する手配をなしたが鐵道側にても一部分建築材料を提供する郵便物の遞送に便宜を圖つて居ると

慶南線危險

[illegible]中里山[illegible]三浪津間の[illegible]線路を移動し辛ふじて列車を通過せしむ今尚洛江增水しつゝあり警戒に努む

人夫四百名で 復舊工事を急ぐ

[illegible]以て復舊工事を急ぎ二十四日發號迄には恐く復舊の見込なるが此の損害見積り約一萬五千圓と

[illegible]

仁川平山農園 人夫二百名罷業

技手が炊事婦を毆り 死亡したのが原因か

仁川本町二丁目三番地平山松太郎所有富川郡多朱面隱亭里の平山農園に於ける男百四名女二百名合計三百四十名の人夫は去る十八日より罷業を行つた、原因は仁川府内及び農園附近に噂を有する三十六歳と稱する同農園技手の[illegible]手として雇傭をやつて居たが同農園の炊事婦[illegible]女が去る九日農園技手の[illegible]の如く行かず怒みに思つて居た折柄同園事務所の炊事婦を[illegible]打されて數時間後に死亡した[illegible]と嘘の通り同農園の人夫一同も結局で飯として一時[illegible]て居るが是を命賃として一時に殺さ[illegible]たので遂に罷業三百四十名の人夫を集めて說諭した結果二十一日より一同復業に決したが仁川署では目下技手の[illegible]

長湍鳳東間 又復線路流失

應急工事押流されて 開通も一兩日遲れる

再度の大雨に長湍鳳東間の應急工事又々押し流されたので二十五日より徒歩連絡が出來る事になつて來たのが一日延びる事になつた從つて列車開通も自然一兩日は或は延びる樣になつてゐる何分此線間の復舊は京城より材料を持ち込む筈に行かぬので手續の通りに工事が進捗するかどうか

夜間金庫 廿七日から五日間

府廳では來る二十七日から三十一日に至る五日間毎夜七時から十時迄夜間金庫を開き學校組合戸別割外一錢税金を收納すると府廳前、本町電車終點、鍾路二丁目、同四丁目、西大門郵便局前、龍山出張所

魚釣に出た儘

府内勸農洞一三一金元用の弟元光（一二）同韓東元の二男德吉（一三）は共に二十三日午後一時頃東大門外清凉里に魚釣に出掛け夜になつても歸宅せず行方不明となつたので鍾路署に搜査方願出た

新理髮規則は 八月一日から

七月十二日より二十三日に至り京畿道衛生課に於て施行された理髮業受験者總數は二百五十五名にして内合格者數内地人二十一名鮮人七十名支那人六十五名の百五十六名である而して京畿道理髮業規則は八月一日より實施のことになつたが之れに依り一營業所に三分の一の合格者なければ營業は全然差止めとなる筈で之がため内地人及鮮人間には二三營業を閉止したものもあると

舊龍山增水 午後二時廿八尺

舊龍山は午後二時二十八尺に增水し一時間八寸乃至一尺づゝ增水しつゝある尚元町四丁目にて浸水家屋十三戸を出した

天滿宮夏祭 雨が降つても行はれる

龍山天滿宮夏祭は二十四五の兩日に亘つて行はれる二十四日は八時頃から晴雨に拘らず[illegible]の催しがあると倘二十六日も龍山マーケツトの仁輪加がある筈

人蔘湯

▲折角思ひつきの催しとして前期れも[illegible]常に大きかつた鍾路マーケツトも、[illegible]からの降り續きで氣が腐つて了つた殿▲長谷川町に出來た露店はチゲタンの圓綱となり、何のことはないチゲタンマーケツトの觀がある▲ところが茲に真(?)れを止めたのは、ゆふべの暴風雨で、蛇の目のやうな樣に天幕張りの露店長屋は一たまりもなくへし折られて食ひ荒らした魚の骨のやうに散らばつて居る▲之ぢやチゲの宿にもならず、勿論商賣にはならず、納涼どころか、ウツカリ出れば風邪を引く。

文化協會活寫

臨時總會で來る二十九、三十の兩夜六時半から長谷川町公會堂に於て[illegible]

演藝案内

大正館 松竹共營 日活 ◎『懷かしきロンドン』長尺 ◎ビクトル映畫 西部劇『剛勇無敵』全五卷 ▲大活 アメリカの牧畜史上に屢々繰返された貿易事物語、牧牛者と牧羊者との爭鬪、牧牛場主カーソンの娘モリーと牧羊者モーリスの哀と情、松竹キネマ 下加茂特作 小松みどり、源駒子 高山彦九郎 全五卷 其他 一座總出演 勤王志士高山彦九郎正之は赤心火と燃えて全國に呼號して大義名分を說いた尊王の先驅者であつた三條家中島は常に彥九郎の生命を狙つて居た[illegible]

喜樂館 日活 美濃屋の娘 全七卷 ▲野村芳亭氏原作 小田濃太郎氏撮影 ◎大正十三年一月以來京都松竹キネマ蒲田撮影所特作映畫 ▲映畫 坩堝は沸る 六卷 ◎ヂライラマ行列 一卷 人生の坩堝は沸る、運命を弄ばされた二人の女が死を決して[illegible]

櫻 ▲映畫 ◎日活新派一等當選 劇 武藏と巖柳 七卷 [illegible]

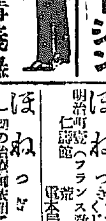
黄金館 帝キネ特作 每日二回 由利刑事 全五卷 [illegible]

金子市之丞 前篇 六卷 [illegible]

稽古屋 全五卷 [illegible]

中央館 マキノ映畫 每日晝夜 [illegible] ▲活劇 自然の娘 全五卷 ▲米國セレクト映畫 大形ナイフ 全二卷 [illegible]

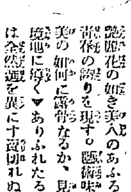
本町座 マキノキネマ新劇部大力作 由利刑事 全六卷 ▲犯罪探偵劇 日明長九郎 全七卷 [illegible]



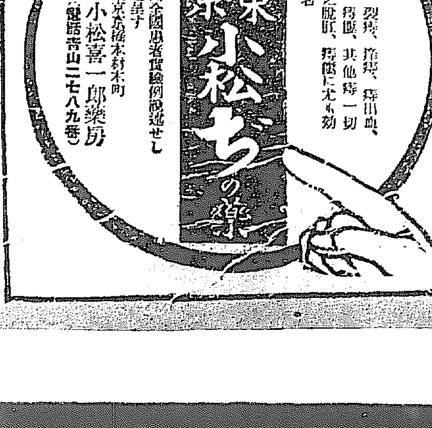
賜天覽台覽 專賣特許 バイオリン尺八 琴マンドリン 講義錄 大日本家庭音樂會 福岡市中島町十七

すぐきく ノーシン

店員採用 年十五歲より二十五歲迄 高等小學卒業以上 但し市內身元引受人を要す 希望者は履歷書を封入し 京城府[illegible] 綿布雜貨商 赤松吉藏商店



裸體美人 寫眞畫集 ▲決して凡夫は見るべからず！ 大好評 第一輯廿二版 第二輯廿五版 各冊金壹圓七拾錢 東京麴布富士見町六 正文社



りん病 小栗作造

京日案内 公債 恩給 古本 電話 ほね 貸家 募集 高級 賣却 黑燒 雇度 [illegible]

釜山港の使命は何？

内地北海道樺太を視察して

釜山商議評議員 水野嵓氏談

釜山商業會議所評議員水野嵓氏は一ヶ月に亘り山陰、北陸、北海、樺太等の主要貿易港の狀勢を視察し此程歸釜したが往訪の記者に左の如く語る（釜山）

今回の視察の目的は日本沿岸港に於ける物資の集散狀況並に船舶航路に關する調査、各港務の狀態であつた、先づ第一に

濱田港 に行き夫より松江に寄り鳥取、境港、米子港を見ましたが米子港は百八十萬圓を投じて目下築港中であるから完成すると一大貿易港となるであらう殊に美保關は大正十六年より開通する豫定で工事を急いで居るから愈々此線が開通すると境港は米子港と相俟つて中國を縱斷して裏日本沿岸の物資を吸收し其物資は總て阪神で捌かれ敦賀に出で朝鮮元山、雄基間の各港の爲に清津航路があるが朝鮮西南沿岸と連絡がない爲に此方面に輸入する鮮米は總て横濱航路が名古屋に寄港し名古屋より敦賀に行く事になつて居る

東朝鮮 と敦賀との關係は殆く物資が少く鮮に朝鮮より大豆及大豆粕を移出せらるゝ位に過ぎない。浦鹽との貿易港である北陸の代表港である伏木は築港費四五百萬圓は臨時議會で通過したが茲に於ては浦鹽、清津、元山間七尾、伏木間と云ふ様な航路があり北海道と裏日本との貿易中繼の港で北海道の物資は伏木に集まりさうして東京、中仙道、名古屋、阪神方面に向つて鐵道輸送せられ朝鮮との中繼港として大豆、點鐵、滿洲大豆等が移入せられて居る、伏木は横濱より多く裏日本では敦賀、伏木等は物資の移動が多い港である

新潟で は多年の懸案であつた築港が解決され盛んに工事を進めて居るが信濃川の土砂が流入するので一千噸以上の船舶を入港せしむる事は困難である、背後は朝鮮との關係は微々たるもので問題にならぬ、夫から函館は我が釜山港と同樣で北海の函館ではなく寒羽六線の函館で彼の北海道の漁業權は殆ど其全權を握つて居る、函館は從來支那貿易で成功して居る土地である丈けに時期に依つて年に三四回以上上海に直通航路を出つて居り又支那に二、三十の店舗を持ち又阪神地方にも同樣であつて大阪でも既に取扱せられ貿易は

大阪で 解決して居るが近時支那人は漸次門司に移住し來たが要するに之れは函館、關門間の船舶の出入多く隨つて幾多の航路があるからである、從來傳統的に函館、阪神間の貿易が關門に其貿易の中繼が移りつゝあるのは船舶の出入が多く隨つて船運の安い爲に運搬すると云ふ便利があるからである、小樽港は北海道の代表港で北海道の五大物產中四物產は小樽より阪神へ仕向けらるゝも伏木關門間へ移出せらるゝのが多く夫れは小さい船で持つて來てはと云ふ即ち中繼港たる代表機能を發揮してゐるが爲である。稚内より

樺太に 渡つて此地を視察し大泊に上陸して歸釜したが樺太に於ても漁業等の事業中止の狀態にあるがロシアとの交涉の結果により隨つて樺太統治の方針も變更せらる事であらうから其方針の確立と同時に現在の狀態は一變せらるゝであらう、斯くの如くにして日本海の連絡航路を考へて見ると從來裏朝鮮と北陸との地方的航路があるが之が減じて惡いとは言はれぬが少くとも營業不良に陷つて居るの感がある、要するに物資の移動が閉鎖されて居ると云ふ事を信ずる、而して支那海、渤海の物資が阪神に依つて解決され、日本海、オホツク海方面も亦

阪神に 依つて解決せられて居るのは甚だ不可思議である。支那海と日本海との間に突出した釜山は果して其使命を完ふし居るや否やを考ふれば寒心に堪へざるものがある、釜山は大陸の玄關東亞の關門である、使命のみを以て使命とすべき港ではなく日本海、北海、支那海等の連絡を圖るべき中繼港たるべき重大なる使命のあるを沒却しては釜山百年の大計を誤るものである、殊に北海道は年々百五十萬石の米に不足し樺太又十五萬石の米に不足を告げ內地中米秋田米新潟米等を以て補充して居る朝鮮米は之れ等の產米より其品質は遙かに上等であり加ふるに價格も亦高價でない限りは鮮米を

北海道 に供給し以て彼我の貿易を盛ならしむる事は大に考慮すべき事であると信ずる、況や裏日本に移出する豆粕が約百萬噸が阪神、關門に依つて解決せられて居るに於ては釜山を中心に裏日本、裏朝鮮とを北海に向つて交互の航路を開始する事は朝鮮產業の發展上重大なるもので從來の航路を監理する時は敢て難事でないと云ふ事を信ずるものである云々

群山、株式會員兩派 協調漸次進捗

株式派發起人總會開催

【群山】群山取引所組織問題に就き意見を異にせる株式派會員派の兩派は昨年以來反目確執をつゞけ延いては商業會議所議員選擧に其の波紋を及ぼし選擧終了後一箇月を經て今日に至るも未だ役員の決定を見ずに而も此の

兩派の軋轢 は如何にも群山の平和進步の爲め面白からざる現象を呈するより當局に於ては疾くに之れが協調に努め更に過日來斯道地方課長來群して協調を促進するところありたるが最近に至り兩派の間に諒解成り中立派たる田中、西村、松本の三氏と和する繼目、西村、松本の三氏は調停の勞を執ることゝなり又兩派に於ても協調委員を設け株式派は二十二日公會堂に於て發起人總會を開き協調に關する條件懸賞其他につき協議する筈なるが右會員に

有志の保證 を求め且目的達成の爲めに起る總ての事項も顧問の諸氏に於て取纏めを乞ふと共になすべしと右に付き某有力者は語る『過去の事を繰返しても始まらぬことだが元來群山の取引所設置運動は明治四十二年頃から開始されたので敢て今に始まつたことではなく最初から株式組織を要望するにあつたのである、ところが昨年に至り稍成人中會員組織を主張するものが出現し其結果今日の如く株式派會員派の兩派に分れたのである會員組織要望者は時勢の推移に順應して

會員組織を 主張するに至つたので何にも不思議はないといふであらう、而り如何にも夫れは惡いとはいはぬが併し夫れなら夫れで其當時最初より株式組織として行動を共にせし一般の賛成人に對し何等の挨拶もなく是々と意見を求めなかつたが不知不識の間に會員派の團體を形成し運動を開始するとは何事であるか株式派の不滿足を買ふは當然である又一方株式派として苦少年の歷史のある創立事務所を解散するには及ばなかつたであらう政友會は分裂しても矢張り政友會として存立してゐるところに光りがあるのであるが併し茲に至つては今更千萬言を費しても詮無きことである、といつて此兩派の軋轢を此のまゝ放任せんか群山の平和進步を阻害することゝなり有形無形に蒙る損害は測からざるものがあるであらう最近聞くところに依れば兩派の協調は大分進んで來たとかであるが之れが稍に滿足なことである唯望むらくは表面丈けの協調でなく衷心から誠心誠意の協調を遂げられんことを望む次第である、中には誠心誠意の協調は困難だらうなどゝいふものもあるやうだが此の際は却て種々な臆ひを挾まぬが宜いであらう』

大商評議員會

【大邱】大邱商業會議所に於ては二十九日午前九時より同所樓上に於て定期評議員會を開き一、大正十二年度歲入歲出決算報告二、同年度事業成績報告三、會議所評議員辭任承認の件を附議する由

大田市民大會 延期

【大田】大田繁榮會主催の下に二十三日夜大田座に於て重要問題を始め大田郡大田面に二三日付き市民大會を開き有志の獅子吼ある筈であつたが生憎雨來の雲雨にて中止近々中開催の豫定

師團設置實行委員會

【平壤】師團設置期成會は廿二日午後三時から實行委員會を開催し師團設置運動協調のため新義州に赴いた奥田、福井兩氏と鎭南浦に赴いた大西、辰巳兩氏の報告を聽取する所があつたが兩地共本問題に就ては熱心にして平壤と共に其實現に向つて努力する事は勿論自ら希望する所だとの頗る好意ある回答を得たとの事であつた、尚新義州の横江頭取氏の談に依ると平安北道に於ける奥地の警察官も此種の派遣を希望し又道警察部の態度も增師運動に就ては十分の諒解があるとの事であつたと新義州派遣委員から報告があり、續つて大邱繁榮會長から內田會頭に對し朝鮮に增師される事は朝鮮全體の問題であるから朝鮮全體が一丸となつて運動をなし朝鮮に愈々師團を設置される事に決定したら、それから各地が師團なり旅團なり聯隊なりを勝手に希望したら良いから先づ最初の運動としては朝鮮全體で統一のある運動に賛り度いが從來其趣旨をお伺ひし度いと申込んで來たので其報告があり直に右の申込に賛し快諾の回答を與へ更に申の內田氏が歸邸した結果に依つては更に全鮮へ檄を飛ばし或は平壤で全鮮師團設置期成大會でも開催する事として散會した

迎日灣の鯖漁業

毎日四五萬の水揚げ

【浦項】今春以來不漁に不漁を重ねつゝあつた迎日灣の鯖漁業も頃日來日々三萬、五萬の水揚げを見つゝあるが二十一日は珍しくも三十萬尾許りの水揚げがあつた其多くは沖合にて發動機船に依り內地方面へ移出されたが迎日灣漁業組合の共同販賣所へ約一萬尾の水揚があり相場は一尾三錢二厘に取引された天候模樣で今後も引續き大小の漁獲はある見込である

全南旱魃調査

【光州】全羅南道にては務安咸平靈光谷城長城潭陽和順光州の各郡に道屬長手十四名を派遣して旱魃に就き其被害を詳細に調査なしつゝあり

咸南衛生施設

【咸興】咸南道衛生課に於ては、夏期衛生施設の必要上管下各警察署に對し其地に適應する施設を樹て傳染病豫防を期すべき旨通牒を發し之に基き各署に於ては署長自ら第一線に立つて大活動中なるが通牒したる施設上の事項は左の如し

一、食料品及市場に對する件
二、宿屋飲食店料理屋等に關する件
三、飲料水及飲食物に關する件
四、蠅の發生防止並に驅除の件
五、便所及下水等に關する件
六、衛生組合及自衛團に關する件
七、其他衛生上施設を要すべきものと認むべき件

月尾島―は兒童の天國

自然を背景にした樂しい臨海學校

◇綠樹鬱蒼と生い茂つた仁川月尾島の山腹に水色を帶びた西洋風の建物、海と山とを背景に一派澄みきつた空氣が充滿してゐる此のハウスの中から洩れて來る神々しい幼き者＝等の樂き聲、それは仁川臨海學校である

◇大自然を背景にして生れた此處は全く幼き人々等の大樂園として經營されてある鬱蒼たる木と木の間に吊るされたハンモックに居眠る少女と荒凝濤を築く中に身を躍らせる少年、それは全く自由なパラダイスでなくて何であらう

◇記者は雨上がりの一日、腹つけられる如く此の學校を訪問した、木の間を縫ふて幾つかの石段を登ると直學校の玄關である、靴を通ずると一色校長が愛想よく迎へて呉れた

◇通された部屋に腰を下すと一少年がお茶を持つて來て呉れる。咽喉を濕しながら見るともなしに窓を通して大海が見へる、さうして眼下には樹木が茂つて其他は一面にグリーンの曠野だ時に思ひ出たやうに啼く蟬と小鳥の聲に暑さも忘れて終ふ程である

◇丁度其日は京城鐘路の小學生が（男子）五十名許り止宿すると云ふので內部は可成り多忙であつたに係はらず一色校長（和嶋小學）は一々詳細に亘つて說明して呉れた

◇今年は去年よりも申込は多く京城は日ノ出、鐘路、櫻井、南大門三坂、東大門、元町の各學校から申込があるが日ノ出丈けは既に日課を終へて歸城した總數の人員は京[illegible]（日ノ出共）四千五百二十八人で仁小は壽町二百六十八班組二百八高女七十八都合五百三十八で之を延人員にすると六千八十人は既に決定してゐるので京仁をメ上ると八月末迄に實に一萬六百八人を計上する譯である

◇止宿する兒童生徒又は每日來る彼等の日課（各校に依つて幾分か相違があるが）は海水浴、唱歌、圖畫、復習、其他野球、庭球等で時には潮干狩、釣魚もなすべく許す限りの自由を與へられてあるので何時とはなしに學校に懷かしみを增へるのである

◇斯くして一週間乃至二週間の豫定期日を了して愈々歸途に着く時何かなし少年等の間には淡い訣別の情が自然に湧いて來るのである

◇貴客が何處からともなく遣つて來る物淋しい海岸の學校には斯くして夜の談話會が開かれ又音樂が催され淡ぐましいピアノのコーラスが山一帶に響き渡る夜に惟しい情調は月尾島でなくては見られない事である

◇來る二十八日からは仁小女學生約七十名が通ふて來る筈であると斯くして學校を辭したのは午後三時、爽な瀧風が吹いてゐる頃であつた。

修養團發會式

【平壤】修養團平壤支部は嚮に支部の發會式を擧げる筈の處少く支部として發會式を擧げる迄に到らなかつたが最近團員も漸次增加して來たので二十五日から開催される全鮮修養團大會を機として發會式を擧行する事となり支部規約等も夫々決定した

牙山郡の蠅退治

【天安】牙山郡道高面では面民の衛生狀態に鑑み面長に於て一の考案をなし十三年度面豫算衛生費を以て『マッチ』一函（小箱二千四百個入）を購入し面民が持參せる『マッチ』の空箱に入れたる蠅一箱と右『マッチ』の實箱一箱とを交換することゝして之を一般に宣傳し實施は駐在所に託して交換方を依頼し五月初旬より實行したるに之を聞知したる面民は婦女の別なく競うて殆ど競爭的に蠅叩き又は蠅取器を以て驅除し空箱に詰め駐在所に持參して居るが五月初旬より六月下旬迄の交換高は五百七十箱に上り一箱に充たる蠅は千四百乃至千二百匹を算するも之を千匹と假定せば五、六ヶ月に於て其驅除數實に五十萬匹に達すべく驅除上一の適法たるを失はざるを以て同郡に於ては各面に之を獎勵する計畫なりと

傳染病豫防

【咸興】咸興面に於ては傳染病豫防の必要上本月十八日面事務所に各區長及町內總代を召集して下水溝浚渫方を協議したるが其結果本月より來る九月迄每月一日及十五日の二回定期執行に決定し而して當日は警察官吏及町內總代監督の下に各戶出動して嚴密なる浚渫を行せしむる由

輸移入商組合總會

【木浦】木浦の輸移入商組合は二十一日創立總會を開き組合長に村上直助氏副組合長に松井邑次郎三氏を推したが總會席上で

一、輸移入貨物運賃を仁川群山より低率とする事
一、輸移入貨物運賃制度は運賃を支拂ふ貨主に交付せしむる事

等を決議し夫々實行委員を擧んで着々活動する事となつた

忠北無盡總會 既に創立

中の忠北無盡株式會社は資本十萬圓の四分の一拂ち二萬五千圓の拂込を了りたるにより二十二日午後一時半より會館二階に於て創立總會を開き左記重役を選任成立を遂げた取締役（社長）中川石松 龍田平太郎 藤原直衛 大石長作 北原彥次郎 監査役 川島由三郎 井手武兵衛 上田遊次郎 支配人 磯部泰宏就任既設忠北無盡合資會社の事業を繼承營業を開始する由（清州）

養兎獎勵會總會 釜山

大新洞中島熊太郎氏の發起に係る株式會社養兎獎勵會は三十日午後三時より商業會議所樓上に於て創立總會を開く豫定であるが資本金は二萬圓にして全額拂込であると（釜山）

大邱穀信成績

大邱穀物信託株式會社第六期定時株主總會を田町樂天食堂に於て開會したり當期の純益金は四萬三千八百二圓五十二錢、前期の繰越金一千三百九十八圓四十錢合計四萬五千二百圓九十二錢にして之を左の如く處分する事を決議した（大邱）

△二千二百圓法定積立金△二千二百圓別途積立金△六千圓所得稅引當金△三萬一千二百五十圓株主配當金（年五割）△三千圓役員賞與金△五百五十二圓九十二錢後期繰越金

洋々會定期總會

瀨戶泉里洋々會は十九日午後八時瀨陽館に定期總會を開催發展策に就き種々協議する處あり次で役員改選の結果左の諸氏當選した（天安）一、副會長吉田治平再選一、幹事十三名 田井時義、川口彌三郎 北尻萬之助、小西德太郎、岡崎嘉平、日高利一、小池鶴一、岡崎島市、金洛應、尹吉重、洪淳伯、一、會計二名 龜井時義、岡崎嘉平

商業學校新築入札

【大田】大田商業補習學校は愈々新築認可され忠南道に於て設計等調製中の處愈々出來したので工事入札を行つた結果鈴木次郎氏に落札した同校は建坪七十一坪であつてペンキ塗木造瓦葺二階建で工期は十月十日である尚職業學校の一教室新築工事は稻田敬四郎氏に落札した

浦項工事入札

浦項面では二十二日午前十一時浦項水道濾過地及配水池築造工事の工事請負の指名競爭入札を行つた入札者は大邱より十一名浦項四名開札の結果最低九千四百八十圓浦項販賣組合長藤谷一萬七千五百圓大邱佐藤であつたが豫算超過で再入札の結果最低八千五百五十圓であつたが又々豫算超過にて不成立に終つた（浦項）

全南訓導講習會

全羅南道にては訓導講習會を二十二日より七日間光州普通學校に於て普通學校職員の講習を開くことゝして女教員講習は二十二日より一週間光州女學校にて開催することゝなり之等始業式は二十二日午前十時光州公會堂に於て擧行した（光州）

大田音樂會

既報大邱西學院メールクワルテット音樂團一行五名の來田を機とし二十一日午後三時半より大田公會堂、同夜八時半より渡邊鐵道氏宅に於て音樂會を開催し盛況を極めた（大田）

ゴルフ場協議

豫て其筋へ認可申請中であつた大邱ゴルフ場の認可が來る十四日あつたので來る二十四日慶尙北道廳に於て其集會を開き役員の選擧をなす筈であると（大邱）

蠅驅除宣傳

慶尙北道警察部では管內各警察署に督勵して極力蒼蠅の驅除に努力しつゝあるけれども尚此上の徹底を期する爲今度斬新なる宣傳ビラ數千枚を印刷して夫々配布した（大邱）

黃海道內產婆配置

【海州】黃海道警察部衛生課調査によると道內比較的僻陬の地に先づ十名の產婆を配置せしむる筈である然して其の報酬手當は一ヶ月十圓と云ふことで八名丈けは人選も濟んであるから三四日內に配置するそうだが其中の四名は鮮人產婆だそうだ

祝新築落式

東萊高等普通學校長 津田信

釜山學校組合評議員 吉崎宗一

朝鮮瓦斯株式會社 釜山出張所 本社 全南榮山浦 釜山高島町七

釜山 武下捨吉

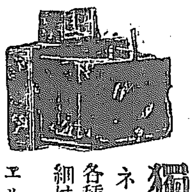
釜山府大倉町 小野組合名會社 主任 阪本哲二

東萊金融組合 理事 安井重喜

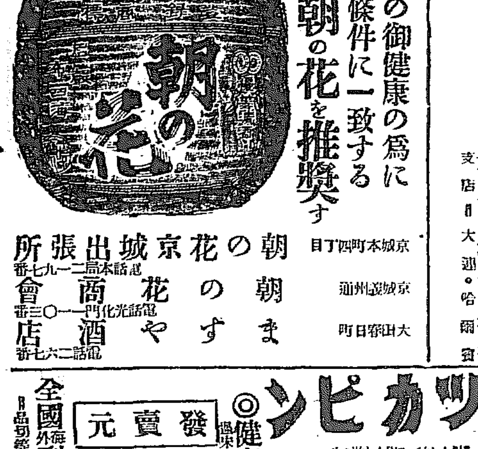
東洋拓殖株式會社釜山支店 電話(長)八三一番 電話一四七一番

南鮮土木建築協會

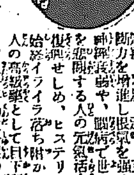
釜山酒造組合 （順ハロイ）
原田釀造場 西山釀造場 堀兄弟釀造場 竹鶴釀造場 辻酒造會社 上田釀造場 山內釀造場 安河釀造場 丸金釀造會社 松岡釀造場 福日釀造場 森岡釀造場



獨逸コンテッサーネテルカメラ
各種連月入荷致居候間詳細は御照會願上候（定價表贈呈）
カール ツァイス、アクファ其他の寫眞機、鏡玉及諸材料在庫品豐富に取揃へ居候何卒御用命被成下度御願申上候
寫眞機及各種材料 輸出入商 奉天浪速通六 木村洋行 電話長三四番 電話長五三四番 振替大連三六五番 支店 大連・哈爾賓 奉天城內鼓樓南 木村洋行分行



貴下の御健康の爲に衛生條件に一致する銘酒朝の花を推奬す
京城本町四丁目 朝の花京城出張所 電話本局二一九七番
京城義州通 朝の花商會 電話光化門一〇三三番
大田春日町 ますや酒店 電話二六七番



男女生殖機能 △其消耗と新精力△
腦病、神經衰弱の復活
醫學博士推奬 一回一錠 トツカピン
問 「トツカピン」が近來非常なる勢ひを以て好評に高きは何故である？
答 何といつてもその目的たる效力が卓絶であつて實驗者が豫想以上に滿足するからである「トツカピン」は高貴藥にして一回の服用僅に一錠にて效力驚くべきものあり吸收同化作用迅かにして心身過勞、過度の勉强、煩悶、失望等で疲勞衰弱せる腦へ新たなる活氣を與へて腦漿を增し腦の病を癒やし同時に自家中毒性疲勞物質を新陳代謝作用で排除するにより頭が明晰になり記憶力、判斷力を增進し根氣を強くし神經衰弱や、腦病で世の中を悲觀する人の元氣活力を復興せしめ、ヒステリーで始終イライラ落ち付かぬ人の高貴藥として目下非常に過勞を要する文化的人士に愛用されつゝある現代文化の生んだ閑隙の文化藥なり
藥價 二十五錠 三圓（試用分） 五十錠 五圓 一百錠 十圓 二百八十錠 廿圓（大德用）
◎健康男女も― 精力、腦力增進し常に愛用せば或る何物か得た如き實を味はれぬ
本店 東京市銀座新肴町八番地 丁子堂藥房
發賣元 支店 大阪市
全國到る所の有名藥店にあり

下宿もいたします 釜山府大廳町二丁目十七番地 花月旅館

森田博士御推獎の
NORSHIN. 商標 荒川の帽子印 ノーシン
を直ぐ召上れ
ノーシンの特長 忽ちきくのが而も又面白い程よく効あり あれこれ、用、効人も是非召上れ
藥價 本舖 名古屋京町 藥品貿易商 荒川長太郎
全國各藥店に有

醫療器械及諸機械自家製作裝飾金具鍍金一式
京城本町二丁目五十三番地 開正舍工作所 電話本局三九三六番

奉天 ミヤコホテル

大田案內

大田本町一丁目 本司商店 電話長二六番
大田春日町 北村寫眞館 電話三一八番
大田本町一丁目 まるや洋品店 電話九番
大田本町一丁目 福永寫眞所
メリヤス雜貨卸商 大田春日町 津田孝商店
大田本町一丁目 久納洋服店 電話二〇番
儒城溫泉行 大田驛前 菊水自動車部 電話三〇番

婦人講座

家庭婦人と新聞の關係

家庭教科としてこれを利用せよ

新聞といふものは社會の木鐸といはれて、世の中の現象に對する事實の報道をすると共に、一般民衆即ち讀者の赴く所を指示するものとされて居る。之れは昔から今日に至るも變らぬ事である

新聞は一面に教育の機關であつて、學校以外のいはゆる實社會の教育機關としては、最も整つてゐる社會學の教育機關である

それ故に一般の民衆は、常に之れに指導され、常に之れを利用せねばならぬ筈である。

◇

殊に最近どこの新聞もその發行部數が著しく多くなり、又部分的な片田舍にも高級の新聞が發行されて居ると云ふ樣な譯で、新聞の近代に於る發達進歩は實に驚く可きものがある

それだけ一般民衆が新聞を理解し、之れに據つて得る處多く、即ち之れを利用してゐる事實を語つて居ると見られるのである

◇

然るに新聞と婦人との關係を見ると、婦人の世界には未だ男子のそれに比して甚だしく後れてゐる、新聞が利用されて居らぬはおろか遂にその觸合が假いやりに思はれる、婦人が新聞を見ると云ふ事は稀であると思ふ、讀んでもそれは、緒む範圍が極めて狹く且深みがなく、折角の記事した好い記事の綜々に眼を向かせないで了ふ傾がかくないやうに思はれる

例へば、三面記事に目を通す以外には、講談もしくは小說のつゞきものに目をさらすといふのが多いと言つてもそれは過言ではない事實少くないと思ふ

◇

外國電報に目をさらし世界大勢を知るとかいはゆる二面記事を見て政治の現狀を知るとか又最後のページを通じて經濟界の事情を推測するとかいふ話しを殆ど聞くことが少い、無論過去に於ては婦人をして時事問題に注意せしむるやうに導かなかつたのであるが、今日に於てはもう時代の進歩からしてさやうな注文は普通のことである

べき筈でありながら實際はさうでない之れはどうしたわけかといへば一つには未だ多くの婦人が新聞を讀むやうに慣らされてゐないのと、もう一つは未だ日本婦人が政治とか經濟とかいふやうな人の公的生活に興味を持つほどに深い社會的位地を自覺して居らぬのに因るかと思はれる

◇

誰が大臣であつてどんなことをいはうが自分の家の臺所に關係あることではない又どういふ條約の株が騰らうが下らうがそんなことがいち〳〵自分の毎日の經濟に關係するものでないといふやうにしか考へて居らぬ問題な勿論二面の記事なり若くは經濟記事なり興味の起らぬのも當然のことであるといはねばならぬ然し假令如何に新聞を讀む可きかを教へられずとも今日の社會生活は男子によらず女子によらずその生活の要素は廣く世界の上に關係するものであつて時に政治上の現象と家庭の生活との間に何等の交渉のないよ……れた政治は既に過去のものである

◇

今日は人類生活をはなれて家庭もなく政治もないもし政治が家庭と沒交渉であつたらそれは誤つた政治であるかた〳〵今日に於ては家庭生活の必要からしても政治家の一言一行は見逃すことの出來ない關係を持つて居ると思はなければならぬ殊に經濟界の變遷の如きは直に衣食住の問題に關係するのであつてなかんづく臺所をあづかる人は一層こゝに思ひを潜めねばならぬ

◇

即ち時代は新聞の總ての方面を見てゆかなければ便利な幸福な生活をしてゆかれないやうになつて來て居るのである故に今日の婦人は自分一個の智識を增す上からいつてももつと新聞を利用しなければならぬ更に日々の實生活の上にもこゝに新なる智識を得て適確なる判斷を下すことの出來るやうにしなければならぬ。

銷夏漫言(下)

長谷素仙

藝術は、カーオス(混沌世界)から有機世界を產み出すので、生活の手段としての職業ではない。アリストテレースの所謂現象の單なる模倣ではなく、イデーの再現一般的不變的のものの再現に至つては、空間と時間とを超越せる藝術の世界の創造である。宗教が信仰によつて無條件で達しようとする所のもの、哲學がコツ〳〵と達しようとする所のもの、血と肉とに移られた人間の現象界を通して達しようとするもの、藝術する所は何れも、神、イデー、眞理有、宇宙、總てを條件づける所の中心の世界です。

自由教育と呼ぶ種のものに、千葉の師範附屬小學校で研究されつゝあるさうですが、或る教育者の說には、即ち他府縣に移し、他の教育家が、實行に入る事は、少々考へなければなるまい。第一、一學級の兒童が、七十餘名も居る所、又各府縣から移住し來り、教師と兒童とがまだ慣れないと云ふに至つては、効果能率があがらないかと思はれますとのこと。

一年生から六年生迄、同一教師の持ちあがりで、教師は兒童の個性をよく理解し、生徒は教師のお腹に入つた程の親しみと、教師とを持ち、教育者と被教育者との間に一種の美しい、靈妙のエナヂーがパチ〳〵と溶け合ふに至つて、自由教育の眞價は始めてあるではないでしようか。

やりそこなつたり、はきちがへたりしたら仕末のつかぬ子供にしてしまはれはしないでしようか。

藝術教育、自由教育が絶對に惡いとは云へない、普通の教育にも研究の餘地があるでしよう。ヘルバルト氏の五段教授法も絶對によいとも云へまい樋口氏の活動主義も惡いとも云へまい新教育學新教授法と云ふものに、あまり新しいものはない樣です外國の古いものを今更輸入したものが多い樣です。

一本の大根を作るにも、色々の學說と方法手段が論ぜられるではありませんか、一羽の小鳥を飼ふにも、一定の鑑を忍ふにも……まして人の子に於てをやです。おゝ教育者の責任の重く尊き事よ私は教育者の地位、境遇、生活を現在よりも、より以上に高め度い道を講ぜられたいと念じてゐます。

盛夏の大阪より

流行界見聞

足立輝郎生

さんざ衣裳道樂に浮身を窶した男が、まるッきり流行などをテンで見捨つた好みに變るといふ事實がある。私はそういつた傾向を、最近に於ける京阪神の若人たちの間に特に見かけるやうになつた。勿論、流行界といふものは存在して居る、しかし今日のそれは一般人を支配するだけの力强さを持つて居ない事はたしかで流行の選り擇りを仔細に觀詰めるとその根抵は極めて薄弱なものであるといふことが近頃の若人たちの頭に喰い入つて來たことは事實である。

◇

そこに、私が冒頭に報じた處の衣裳界の新しい傾向が自然的に生れて來たものだと思ふ。勿論それは限られた一部的のものではあるが流行に對する意識の極めて熾烈な京阪神地方に特にそうした傾向の多く見受られることは考ふべき問題でなければならぬ。さてその新傾向はどんなものかと云ふに、今夏の洋服生活者の服裝には、その型、その色、その附屬品に於て共通的なところが少いことを之を側面の記錄に徴すると誠に不思議な現象だと云へる。

◇

たとへば或る者は紺毛を、或るものは白リンネルを、或る者はアルパカを、或る者は白麻を、それが或る程度まで共通せらるべき筈の階級に見られるのだから尚更不思議である。又帽子にしても夏となれば一樣に麥桿若くは(少數ではあるが)パナマであつたのが今年は春に冠る羅紗の中折帽を平氣で冠つて居る人は多數ある。これも經濟的事情から餘儀なくされて居るものでなくて一流會社の勤人などの所謂智識階級に多く見受けられることである。

◇

次は時計だが、これもこうした人達の間に金側などは全然顧みられない。銀、ニッケルの腕卷と十六乃至十七型のニッケル又は銀製の懷中時計が用ゐられて居る。機械はウォルサム、レバント、ローイタパッスといふ品で稀にジュベニヤを持つて居るが成るべく丈夫で正確なものといふのが新傾向の要求である。だから腕卷時計にしても一般にすかれる小型のものは喜から排斥され成るべく型の大きいゴジック式の品が迎へられて居る。こうした所謂流行を超越し、あくまで自らの個性に即した將來の現れと見るべき傾向は來るべき智識階級の流行界に根强いエポックを造りはしないかと思ふ。

◇

此傾向は今日の時勢から見てよいことだと思ふが、轉つて婦人界を眺めると婦人は矢張り如何なる階級になつても流行の支配には逆らはない。只婦人流行界の今夏の傾向としては一時非常にやかましく云はれた洋裝は非常に少くなつたことである。これは日本婦人の美を選擇するにはどうしても和服に越すものはないといふことを最近二三年間の洋裝生活の經驗から感じた處の結果ではないかと思ふ。事實、如何に工夫を凝らしても日本の婦人は洋裝は見られない、これを外國の如く美しく見せる爲には幼い頃からそれに馴れなくては駄目であらう。

□

そふいふ點から折角洋裝を著かけた婦人たちも又もとの和服に逆戻りするといふことになつたらしい。そこで先に云つた青年紳士たちの新傾向を婦人に求めるなら、最近の若い婦人の服裝は大分おちつきを見せて來たやうに見られる(これも有識階級のことではあるが)それはパラソルなど一層の無地がぼつ〳〵流行り出して來たことや、化粧などもあつさりするといふ風になつて來たことで肯かれやう。(大阪支局にて)

夕涼み 長谷素仙畫伯筆

有望な洗濯石鹼業【三】

總督府商工課 牧山技師談

朝鮮の化粧石鹼が以上の狀態に在るのは品質が舶來品に劣ると云ふ點もあるが猶は比較的小さな問題で經濟關係さへ圓滑に行けば技術上の支障を改善することは容易である即ち技術以外に次の如き原因理由がある。

一、從來朝鮮に賣込みたる內地外國製品の間に入て販路を求むるには先づ品質よりも品名の周知に多額の宣傳費用と多大の年月を犧牲に供せねばならぬので普通朝鮮の資本にて經營せる朝鮮の當業者は此の宣傳費の支出に堪へずして中絶することになるから當に持久的に販路に努めている內地品には競爭者をして終る者か多い

二、朝鮮には牛脂の生產があると雖も石鹼製造同業者か增加したことと內地へ移出せらるゝとにより朝鮮牛脂のみで經營することが困難となり昨今では何れの工場でも使用する牛脂の二分又の一乃至三分の二は外國の硬化油、青島及滿洲牛脂、椰子油等で補足してくるのである。されば夫れ等の內地及外國原料を朝鮮にて購入するには荷爲替で取現品の到着は注文後一ヶ月以上を待たねばならぬのであるから工場者の値段は著しく高價になる加之餘分に貯藏買込む必要があるから徒らに多額の資金を原料に固定しなくてはならぬ其他苛性ソーダ、松脂、香料に付いても同樣の狀態である

三、右の如く內地工場は原料費を固定せしむる要なき爲め販路商が競爭的安價に而も支拂に至極便利を計りて賣込むのであるから販路値段を叩きて仕入ることが出來る

四、化粧石鹼には包裝材料を吟味し之に費用を掛けることが肝要である。然るに鮮內にては低廉にして體裁優美なる印刷か出來ない爲に一時に多數を內地に注文し餘分を仕入れて貯藏せねばならぬ不利がある

大體以上の如き事情であるから朝鮮の化粧石鹼製造品は結局高級品は需要少き爲めに製造する丈けの價値なきのみならず採算上不引合となり又三ツ輪石鹼或は花王石鹼級の中等品は內地及外國品に壓迫せられて成立不能にあり。下級品は內地人間に需要なく鮮人間には未だ少いと云ふ狀態であるから將來は知らず當分は先づ見込か立たぬと見るが至當である。但特殊な製品であるとか又は格別廉價てあるとか其處に何等かの變つた點があつて且相當の宣傳費を掛すならば販路を求むることは困難でない。

洗濯石鹼の製造

前述の通り朝鮮では化粧石鹼の見込は乏しいが洗濯石鹼は漸次需要な需要を喚し需要は逐年增加するのである即ち統計によりて見ると左の如く

	生產額	輸移入額
大正五年	四六五、〇〇〇	四四、〇〇〇
同 八年	一三三、〇〇〇	四七、〇〇〇
同十一年	一、〇四二、〇〇〇	一四、〇〇〇

輸移入が減退して生產か增加せるを知るのであつて此の趨勢を以て進むと將來は輸入品を全部驅逐することは容易であるのみならず鮮人の需要逐年增加するのでもあるから今後發達の見込は確實である

ビールの肴

カクテールの拵へ方

◇カクテールは丁度日本の御刺身の樣な物でございますからビールの肴として至極結構なものでございます試食しました中で其美味なのを選びましたから是非一度御試し下さい先づカクテールソースを說明します、五人前分の材料はトマトーソース原料大匙五杯、西洋酢又はレモン酢大匙一杯、ウスターソース大匙一杯、玉葱の刻んだもの中匙一杯、鹽少々、醬油小匙一杯

◇右トマトーソース原料大匙五杯西洋酢又はレモンの搾り汁何れかを大匙一杯砂糖小匙一杯ウスターソース大匙一杯を加へて火にかけ半分位になるまで煮つめ鍋に取つて冷やしてから之に玉葱の微塵切りを中匙一杯加へてよくかきまぜます、尚此カクテールソースを手早くするにはトマトーケチャップを利用するとよいトマトケチャップは罐詰として食料品店にありますがトマトケチャップ大匙五杯に玉葱の微塵切りを中匙一杯加へればおいしいカクテールソースが出來ます

魚肉カクテール

鯛又は平目等の魚肉がよろしう御座います、皮と骨とを取去つて四五分位の四角に切り鹽を少々加へた沸湯の中に入れて霜降りとし(さかなの肉を沸湯の中に入れて手早くかきまぜ直に取出して水をかけてさまします)氷の上にのせて冷しておき後小鉢に程よくもり前に說明したカクテールソースをかけて供します

車海老のカクテール

車エビは洗つて背の第二節目位の所に針串を横に突さして靜かに背腸を摑ひ出し後指先で靜かに拔き取つて沸湯の中に入れて二十分間ゆでます、ゆだつたら水に取りさましてから皮をむき頭を取つて三分位の長さに切り氷の上にのせて冷しておき後小鉢に程よくもりカクテールソースをかけて供します

家庭覺帳

□罐詰の果物は パインアップル等の罐詰果物は罐から出して直ぐ食べるより、皿に取り出したら一時間ばかり空氣にあてゝ置くと數倍美味しく食べられるものである

□豆腐の粕は 豆腐の粕は糠と同じやうなはたらきを皮膚にあたへる。それで若し糠が手に入りにくいならオカラを代用してもよい。殊に藥石の人には大へんよい。

□落し玉子をする時 お汁の中に落し玉子をする時にはどうしても白味が散らばつて不體裁になるがお汁の中に小匙一杯の酢をいれて置けば散るやうな事はない

カーテー消臭液

衛生界ノ必需品 各官衙各學校御用達

製造發賣元 辛酉商會 京城府明治町三ノ二七

ロシアを解せんとせらるゝ御方は先づ當地へ御來遊願上候

哈爾賓 北滿ホテル

大食堂にて毎夜ロシアカバレー劇を開催 名物 致居候

徽章 メダル

金・銀・銅 賞牌 會員章 表彰メダル 青年團徽章 各種競技用メダル

製造 京城黄金町四 電話2214番 大久保徽章部

蠅の恐るべきを知り 牛印蠅取紙の ある事を知られよ

此の牛印蠅取紙の偉大なる効力は一枚の紙にて驚くなかれ一千匹は確實に捕獲の出來る衛生無害、世界無比の最良品なり 見本御希望の方は御申越次第直ちに何程でも無代送呈いたします

專賣特許 牛印 西洋蠅取紙 朝鮮總代理店 釜山本町一丁目 (大) 松本商店 振替京城七六一五番 電話一八八番 電略マツ又ハ二二

日本一 帝國火災

家は燒けても保險は燒けぬ

實用 イセヤ號 ISEYA&CO.

自轉車ノ製造原價販賣

此短イ人生此激烈ナル生存競爭場裡ニ於テ成功者トナルニハ「時」ヲ人一倍ニ活用セネバナラヌ又古人ノ曰クニ「時ヲ空費スルト活用スルトニヨリ人生萬事ノ興亡盛衰ハ分ルヽモノナリ」ト訓ヘテ居ル

我國ガ米國ニ於テ排日問題ノ如キ侮蔑ヲ受ケルノモ其遠因ハ我國力ノ充實セザルニヨル「時」ヲ極度ニ活用シテ國力充實ニ奮闘セル米國人ハ五人乘リ自動車一臺所有ノ割合ニナツテ居ル、平原國デアル米國ニハ自動車ハ適當デアルケレドモ我國ノ如キ島國ニ在リテハ自轉車ヲ最モ適當トシ之ヲ極度ニ各人ガ利用シテ「時」ヲ十二分ニ活用シ國力ノ充實ヲ期セネバナラヌ

自轉車一人一臺所有主義ハ吾々ノ理想デアリ各人ガ「時」ノ活用ヲ云フ事ニ覺醒セネバ小ニシテハ一家ノ盛衰大ニシテハ一國ノ興隆ヲ期スルコトハ出來ヌ

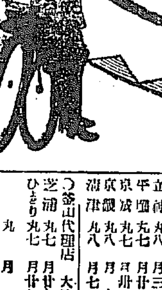
又舶來品萬能主義ノ誤レル迷夢ヨリ醒メテ國產品獎勵主義ニ立歸ラネバナラヌ、斯クシテ始メテ

一人一家ハ榮ヘ國力ハ充實サレ國家產業ハ發達スルモノデアル、此國家的見地ノ趣旨ニヨリ弊店ハ今回自轉車ノ製造原價販賣ヲ斷行スルコトニ致シマシタ弊店ノ製品ノ優良ナルコトハ斯界既ニ定評アリ需要家ノ直接御注文御用命ヲ乞フ

大阪市北區堂島濱通 イセヤ號自轉車發賣元 伊勢屋商店

電話北 五八九〇 五八九一 五八九二 五八九三 五八九四 五八九六 五八九七 五八九八 五八九九 二六二七

受信略語 オカサカ ニホン イセヤン



カタログ及內容說明書御申越次第贈呈(但シ郵券三錢封入ノコト)

絶對責任保證付 イセヤ號自轉車 特長

一體裁=高尚優美
一速力=輕快敏速
一車體=堅牢耐久
一價格=低廉無比

飲むと血になる

ヘモゾール (商標)

純鐵電氣コロイド溶液にして絶對に胃腸を害せず茶を飲むも差支なき滋食飲料

貧血、神經衰弱、虛弱、病後、産後、慢性病等に用ひて特効あり

東京帝大醫學部、東北帝大醫學部、京都帝大醫學部、赤十字病院、聖路加病院、御指定

藥學博士 丹波敬三先生
眞鍋嘉一郎先生
藥學博士 近藤平三郎先生
醫學博士 井上文藏先生
監督 中央化學研究所

株式會社 明治屋 發賣

大阪商船出帆

仁川出帆
●大阪行(群山木浦經由)
△福州丸 七月廿三日午後三時出
△神港丸 七月廿七日午後三時出
△第七原田丸 七月卅一日午後三時出
●鎭南浦行
丸 月 日午後三時出
●鎭南浦安東縣行
△三星丸 七月廿八日午後三時出
△平和丸 八月六日午後三時出
第五音船丸

元山出帆
●城津、清津、雄基行
甚隆丸 八月二日午後五時出帆
●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行
新高丸 七月卅一日午後五時出帆

大連出帆
●上海、福州、基隆、高雄行(但し○印は青島寄港)
福建丸 七月廿六日午後四時出帆
盛京丸 八月二日午前四時出帆

內地各港出帆主要航路
●歐洲行毎月十三回●南米行二年十回●濠洲行毎月一回●北米行毎月一回●孟買行毎月二回●南洋行同一回●印一等御國△印船客御斷

大阪商船株式會社仁川支店 電話二一一・貳一〇
京城國際運送會社支店電一一七〇番 一五九七番
仁川京城通り朝鮮旅館電二六一番
專務仲次仁川本町渡田組電四二番
旅客係仁川港町鳩田組電話四三二番

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 電話光化門長 一八四番 一八六番 一八五番 一八七番
●釜山支店 佐藤町 電話一八四番 六四四番
●元山支店 海岸通 電話一〇二番
●仁川出張所 海岸町 電話三五一番
●京城代理店 蓬萊町 國際運送 電話一二七〇番

○元山代理店 吉田運輸會社
漢江丸 七月廿八日 大阪行
會寧丸 八月三日 下關行
辨天丸 七月廿八日 (金剛山航路)長箭行
忠淸丸 七月廿九日 江原道行
立神丸 八月三日 敦賀行
平壤丸 七月廿九日 清津直行
京城丸 七月卅一日 清津行
京畿丸 八月六日 雄基行
淸津丸 八月七日 浦鹽行

○釜山代理店 大池回漕部
芝浦丸 七月廿七日 東京行
ひより丸 七月廿九日 大阪行
丸 月 日 大阪濟州島經由行
京畿丸 七月廿八日 下關行
廣濟丸 七月三十日 新義州行
京城丸 八月四日 北鮮行
淸津丸 八月五日 浦鹽行
隆興丸 八月四日 上海行
咸鏡丸 七月三十日 鬱陵島行
新義州丸 七月廿九日 江原道行
親和丸 八月一日 濟州島行
丸 八月十九日 木浦行

○木浦代理店 山野回漕店
芝浦丸 八月八日 東京行
新潟州丸 八月三日 大阪行
丸 七月廿八日 釜山行
公州丸 八月廿八日 濟州島行
全州丸 八月一日 多島海行
成鏡丸 八月六日 仁川行
櫻島丸 八月卅一日 新義州行
丸 八月一日 釜山上海行

○仁川取扱店 堀回漕部
芝浦丸 八月六日 東京行
新潟州丸 八月一日 大阪行
咸鏡丸 八月三日 新義州行
丸 八月一日 木浦行
互濟丸 八月偶數日 海州行
丸 七月廿八日 鎭南浦行
平安丸 八月三日 安東大連行
櫻島丸 七月三十日 上海釜山行

稻葉醫院 平壤本町 電話七〇九番

十八日來の豪雨にて二十日午後六時河川氾濫し加ふるに風里は高地上り流出する地水と共に合して增水し左の如し

財政緊縮の剩餘金を産業開發に振向ける
銀行團の歡迎宴席上に於ける下岡政務總監の挨拶

京城銀行集會所主催に係る下岡政務總監の歡迎宴は二十三日午後七時から朝鮮ホテルで催され鈴木鮮銀總裁主催者を代表して挨拶を述べ主客打寛いで歡談數刻に及んだが席上下岡總監の挨拶は大要左の通り

十數年前にかける視察當時と今回就任渡鮮しての感想は概して大差はないが朝鮮統治上に於ける治績は相當見るべきものがあると思ふし大局から見るときはまだ充分とは斷言し兼ねるので不肖就任と共に是非共今一段と開發に努力して見たい考へである元來朝鮮の土地は痩せて居ると云ふが事實は内地の中國地方と云ったる遜色なく道は一つにいのである朝鮮の財政に就ては産業開發上の努力に依る外はない中央政府の緊縮方針に伴ひ同一方針を採らなければならぬが然し朝鮮の統治は先づ以て鮮人に對する生活の安定を與ふることが先決問題である以上此の緊縮に依つて生ずる剩餘は是非共積極的に産業開發に注ぎ以て統治の根底を鞏固にしたいと思ふ

東拓水資融通
總額二百八十萬圓
利率は九分五厘と決定

東拓本年度の水利資金に就ては頭尾崎東拓理事と大阪内務局長との間に於て利率の點に付協議折衝のところ當業者より當局の意向案外に强硬なる協議三日來東拓で東京本店に向け利下げ方照電中の所二十四日尾崎理事の從來の利率にて融通すべき旨の返電に接したので即日内務局宛てに即ち『本年度の繼續事業に限り約二百八十萬圓を年九分五厘の利率を以て融通すること』に同意し來年度繼續の分に對しては更に双方協議に協議すること』としたので行き惱み狀態にあった該資金も先づ落着の上で年度分だけは一段落を告げた譯であるが一方殖銀側より融通すべき同樣資金の年度分約二百萬圓も遠からず同利率にて決定を見るであらう

朝鮮博多の命令航
總督府と慶南知事へ
博多會議所から請願

博多商業會議所は朝鮮對九州相互取引の發展を期し特に朝鮮博多間命令航路指定に關し博多會議所にては二十二日左の請願書を總督府及慶南知事へ提出した

我福岡市は九州に於ける運輸交通の要衝に位し殊に近時本市を中心とせる幾多の軌道の施設に依り交通の利便備はり今や本市は九州に於ける經濟的中心地として强大なる實勢力を占むるに至れり從つて朝鮮對本市間の移出入物資は逐年增加の趨勢を示せりと雖汽船會社の自營に係り輸送力十分ならずと云ふを得ずこのが物資の多くは下關、門司、大里等を經由し鐵路に依り移入し來れるを以て其不便は實に尠少ならず延て相互取引の發達を阻止するの憾あり依つて朝鮮主要港と博多港とを連絡すべき命令航路を開始せられ之に相當の補助を與へて輸送力を充分ならしめ關釜連絡の補助航路として之を利用するに至らば獨り朝鮮に於ける生産品の我九州に對する移出を增加するのみならず石炭麥酒、陶磁器、石油其他日常雜貨品等博多港より移出するを便利とする物資も亦尠少ならざれば相互取引の激增すべきは言を俟たざる所にして朝鮮主要港對博多港の命令航路開始は一般商工業者の等しく切望する所なり依つて左記航路を命令航路に指定せられ朝鮮對九州間の取引發展に資せられんことを相望す

一、新義州、鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山を經て博多に寄港

一、釜山、對馬、壹岐を經て博多に寄港

畜牛取引高

京畿道管内牛市場五十七箇所に於ける六月中の畜牛取引狀況は出場頭數五千三百三十三頭此の内賣買頭數二千四百五十二頭で此の價格十萬三千六百三圓である。一頭の取引價格は牡牛最高百九十二圓最低四圓平均四十五圓牝牛は最高百十五圓最低四圓平均三十七圓であるが昨年の同月に比し出場頭數二千百九十一頭賣買頭數九百九十一頭此

護謨靴
需給の狀況

護謨靴需給の狀況に關し京畿道商工課當局は語る

護謨靴を店頭に散見した最初は大正七年頃であったが八年頃から漸く需要が增し九年に入りて需要漸く旺盛となり大正十年に至り頓に激增した當時管内に於ける製造工場は僅に一箇所に過ぎず主として阪神方面より移入してゐたが爾來需要の增加に伴ひ製造工場濫出し現在の狀況を呈するに至つた

工場族出

現在の狀況を點するに至つた。今大正十年以降に於ける移入高及び生産高を見るに左の如くである

▲護謨靴移入高

	數量	價格
大正十年	三〇〇,〇〇〇足	三〇〇,〇〇〇圓
十一年	五六〇,七〇〇	三一〇,三一二
十二年	三〇〇,〇〇〇	四〇七,三六八

▲同生産高

	數量	價格
大正十年	一〇九,一〇〇足	一四〇,〇〇〇圓
十一年	七〇〇,一〇〇	五四〇,〇一〇
十二年	一,〇〇〇,三一一	八〇一,〇〇五

即ち其需要は逐年膨脹の趨勢を呈し今日に於ては如何なる僻陬の地も之を穿かざる無く總ての階級を通じて使用され全人口の

約五割は

之を常用するものと推測される。而して内地品は一足三十錢乃至二圓、朝鮮製品は四十錢乃至一圓五十錢程度で需要の最も多いのは七、八十錢程度のものであるが内地品に比し朝鮮品は約一割乃至二割内外の高價であると見られるが賣行狀況は内地品の方が品質優良なるも形狀の點等鮮人向に適せぬものもあり品質割合價格稍高き朝鮮品の方が歡迎せられる傾向あり目下の處管内の製造業者數は十四工場を算し移入商は京城、仁川、開城等に於て二十ケ店に上る。最後に最も賣行よき形狀及び色合は

朝鮮鞋形

のものでチョコレート色及白色、黒色が最も多ければ男子用としては半スリッパ形、女子用に短靴用としては船に蝶形の模樣を添へたものが喜ばれ淺黄色、桃色等は女子用として一部に用ひられるに過ぎない

醬油需給狀況

【商議調査】鮮内に於ける醬油醸造工業は逐年發達し鮮内生産品も年々增加して十二年度中には一萬一千四百石を産出したがこれは原料の大豆及小麥の生産豐富と鮮人間の内地式醬油の嗜好激增の結果である未だ内地品も移入され自給自足迄には相當の日時あるものと見られるが之等内地品は主として千葉縣より汽船便で仁川を經て鮮内に移入されるが年九、十、十一月頃が一般旺盛期である殊に十一月の季節は需用期である販路は通常六十日拂と鮮内製品は醬油の延取引に依り比較的堅實に取引されてゐるがやがては鮮内生産品の發展に伴ひ自給自足の域に達するであらうと見られてゐる大正十二年度府内醬油消費狀況は左の通り

▲内地品

	數量	價格
入荷	一,三〇〇石	一〇三,〇〇〇圓
出荷	一,三三〇石	一〇九,〇〇〇圓
消費	八五〇石	七一,三〇〇圓

▲生産品

	數量	價格
入荷	一三,五〇〇石	一三〇,〇〇〇圓
出荷	三,一〇〇石	一六〇,〇〇〇圓
消費	一〇,三〇〇石	八三〇,〇〇〇圓

朝鮮精米復舊

昨夏罹災火災に罹つた朝鮮精米工場は爾來復舊に鋭意中であるが近く機械の取付けも運びとなり八月中旬に愈々運轉するに至るであらうと

海外經濟電報(廿四日著)

倫敦銀塊	三十四片十六分ノ五
印度棉	五圓高
米棉	三十錢安
英米爲替	四弗三十九仙八分ノ七(一仙二分ノ一安)
スチール	一〇一弗八分ノ一(一弗四分ノ三安)
アナコンダ	三十弗了度(一弗八分ノ三高)

日銀帳尻(二十三日)

發行高	一一六九、九九〇
正貨準備	一〇五九、一五一
限外發行	九、一六一
貸出高	三〇一、九八二

財界見聞

東京廻米問屋の鮮米排斥問題に關する不買決議は東京筋が鮮銀玉から出た姑息手段だが、一面釜山方面の一部策動連の滑越沙汰からだとは▲一大爆を映えて何とやら……噛…不鐵な結論を撲滅せよ、でなければ鮮米の鮮米を讓るヨ▲水利資金もドウやら東拓の讓歩で今年分だけは恙がついた、儲けたかろがソリやならぬ、現在最高を眼の前に見せ付けられちやア、尾崎サン一寸辭々へましたね▲今度下關渡航と一所に入城した小林氏は、頗る的の取引所通ヌと、取引所令發布を目睫に控へた昨今誘致運動に大した變りはないかとは市場筋の噂るま

株式(廿四日)
材料高を入れ大新暴騰

前場暴騰 今朝は大阪大新七十三圓八十錢四圓十錢の大上放れを入て軟派の崩れ物續出して大新鐘新は暴騰を告げ其他は不氣乘乍ら小高く好調裡に大引(短期前日止値比較)△京取四十錢高▲仁取三十錢高▲鐘新一圓五十錢高▲大新二圓八十錢高

後場一服 後場は大阪大新七十三圓九十錢より三圓十錢の保合を入れ双方の見送りに場面頗る閑散を呈し一服模樣に大引した(短期前場止値比較)京取保合▲鐘新五十錢安▲大新三十錢安

八月相場の前提

昨後場大阪大新七十四圓ドタの安値が誤電と判り引跡大阪二圓六十錢止めの奔騰を受け今朝更に七十三圓八十錢 四圓十錢の大上放れを入れ昨安値突込筋の狼狽煎れを呼び强氣の買物を添へて一氣七十三圓六十錢と寄つた跡 八十錢迄躍進 其跡大阪三圓二十錢の呼吸押しを入れ利喰を添へて三圓ドタと押し大引警戒して出來ざりしも結局二圓八十錢方暴騰し近來の大値動きを示し人氣は漸く硬化の振合があり押目は買はんとの形勢であつた今朝躍騰の理由としては

一、信銀整理資金の一部として重役より私財百萬圓を提供することとなり之が好感を受けたること

一、大株整理案に對する主務省の態度が廿三日島理長東上の結果案外順調に行くらしい形勢となつたと豫想せらるゝこと

三、米棉五圓高の猛騰其他海外經濟事情の强調を續けて居ること等の爲めであらうと觀られて居る從つて財界の大勢上何等の刺戟材料なき折柄とて利喰も急がれ此處或は一と押しあるかも知れないが大株整理案の確立により大に買出さんとの氣合みある折柄丈けに押目は矢張り買の外なく殊に八月から目は貿易も順調に復する望があり旁今度の好勢は八月相場の前提ではないかと觀測する强氣もあつた

京取小締る

京取は昨新安値に已つたが今朝は大阪の暴騰と共に一部の手詰めがあり二十三圓六十錢と小高かつたが寄り付一本で跡進み手なく依然不景氣に大引した更に角買方骨抜きとなつた京取としては此邊上値は望み難いが安値は買氣も潜在し居ることとて迂潤には叩けず目先は此邊小往來の裡に手詰めのみが行はれるに過ぎないだらうと

鐘新奔騰

鐘新は最近米棉の品騰に好調を續け居たが今朝は米綿五圓高の猛騰を報じ大阪八十二圓四十錢の努勢を入れて新田筋買埋み八十三圓ドタと一圓五十錢方奔騰大阪を上廻るに至つた後場は大阪安に八十二圓五十錢と下押した

頻々たる誤電

昨後場大阪大新の歩み値七十四圓ドタの安値は全然誤電なること判明し十九日後場の誤電事件と相俟つて關係仲買人客筋の憤慨は極度に達して居る則ち同誤電に依る最安値と今朝の高値とは實に四圓六十錢の値開きがあり近頃稀なる大値開きであるだけに誤電を擲込んだ向の損失は莫大なもので定岡関筋丈けでも五六百枚は毀つて居り三千圓近くに達して居るらしい仲買人中右誤電の頻發に對し丸電中止の說が寄り〳〵行はれ二三仲買人は既に中止したとの噂さへある一方吉見筋を根源とせる林業界は十九日の誤電と昨二十三日の誤電も共に利喰當建をして利を占め有卦に入つた姿である

市川氏の辨明

商通社長市川氏は誤電事件に付仲買店を陳謝に廻つたが問題の電報を示し七十四圓ドタの入つたのは事實です直ぐ跡から取消しの電報が入つたので直ちに下の關に照會した結果事任係り員が病氣の爲め缺勤して不慣れのものが取扱つた爲めに間違つた旨の返電があり私共に間違ひのなかつたことは明かになりましたが誤電の爲めに迷惑をかけた方々には氣の毒に堪へませんと語つた兎に角京城商通本社の電報取扱ひに間違ひのなかつた事は事實のやうである

配當落の諸株

京取南鐵道株式は二十四日後場當限取引より配當落となつた

大新喰合内容

廿四日前場現在

△大新 五、二八〇代引へ九〇〇賣り 方洪柱一〇〇、吉見二六〇、成濟二六〇、新田二、〇三〇定岡七二〇、金秀五七〇、南一五〇〇、市川一七〇、買方、有田五八〇、白井一、〇九〇、田中一、八三〇、一、〇〇〇、岡三一〇、市川一、〇 白七〇八一唐

算定

京取二十四圓、仁取九十六圓、仁新二十四圓、朝紡七圓、拓新十六圓、安取十一圓、鐘新七十三圓、大新八十三圓

日歩

京取十一錢、仁取四十錢、仁新十五錢、朝紡五錢、拓新十錢、安取五錢、鐘新四十錢、大新四十五錢

出來高 ▲長期ナシ累計八千二百四十三枚▲短期二千七百四十枚累計十一萬九千八百五十枚

前場手振 ▲京取吉見、田中、市川賣り、洪柱、成濟、南、新田二百五十、洪柱、成濟、市川買埋り、白井二百、定岡四百五十▲大新吉見三百、有田、田中、白樂、趙買出來高九百五十枚

仁川米豆取引所仲買人 太 新田義民 仁川海岸町三丁目 電話長四〇四番二二〇番 七六九番四六二番 電略(ニ)又ハ(カネタ)

現株中値出來値(廿四日)

銘柄	前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
京取 引當	二四・三〇	…	…	…
仁取 引當	九五・五〇	…	…	…
同新 引當	二四・〇〇	…	…	…
朝鮮 引當	二・〇〇	…	…	…
鐘紡 引當	一七・一〇	…	…	…
新同 引當	四・七〇	…	…	…
銀朝 引當	一〇・五〇	…	…	…
新同 引當	九・一〇	…	…	…
實業 引當	三・一〇	…	…	…
商銀 引當	三・一〇	…	…	…
新同 引當	三・五〇	…	…	…
漢銀 引當	三・一〇	…	…	…
新同 引當	六・〇〇	…	…	…
韓銀 引當	三五・〇〇	…	…	…
東拓 引當	一八・〇〇	…	…	…
新同 引當	二八・五〇	…	…	…
土鮮 引當	一四・五〇	…	…	…

銘柄	前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
朝勸 引當	…	…	…	…
毛織 引當	一・二〇	…	…	…
京電 引當	四・三〇	…	…	…
新同 引當	二・〇〇	…	…	…
興業 引當	…	…	…	…
釜電 引當	…	…	…	…
開發 引當	…	…	…	…
朝鐵 引當	三・〇〇	…	…	…
鮮鐵 引當	三・八〇	…	…	…
同新一	一・八〇	…	…	…
同新二	七・五〇	…	…	…
同新三	六・五〇	…	…	…
同新四	五・五〇	…	…	…
圖們 引當	三・〇〇	…	…	…
京南 引當	一〇・〇〇	…	…	…
金剛 引當	二・〇〇	…	…	…
湖南 引當	二・〇〇	…	…	…
新同 引當	三・〇〇	…	…	…
東拓 引當	…	…	…	…
朝倉 引當	…	…	…	…
同新 引當	二・五〇	…	…	…

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	二三・二〇	…	…	…
京取 後	二三・八〇	…	…	…
仁取 前	九八・〇〇	…	…	…
仁取 後	…	…	…	…
同新 前	…	…	…	…
朝紡 前	…	…	…	…
拓新 前	…	…	…	…
安取 前	…	…	…	…
鐘新 前	八二・二〇	八二・八〇	八二・四〇	八二・四〇
鐘新 後	八二・〇〇	八二・〇〇	八二・〇〇	八二・〇〇
大新 前	七三・六〇	七三・八〇	七三・六〇	七三・六〇
大新 後	七三・九〇	七三・〇〇	七三・八〇	七三・〇〇

大阪長期取引

銘柄	廿四日前場寄付	廿四日前場大引
大株	九二・三〇	九二・〇〇
同新	七四・九〇	七四・五〇
郵船	七七・〇〇	七六・五〇
同新	二六・五〇	…
商船	三六・二〇	…
同新	…	…
鐘紡	一八二・六〇	一八二・六〇
同新	八二・九〇	八三・〇〇
同紡	…	…
東紡	一一六・五〇	一一六・二〇
日紡	一〇五・四〇	一〇五・三〇

大阪短期取引

銘柄	廿四日後場寄付	廿四日後場大引
大株	九一・四〇	九一・六〇
同新	七四・三〇	七四・三〇
郵船	七七・〇〇	七六・三〇
同新	二六・五〇	…
商船	三六・二〇	…
同新	…	…
鐘紡	一八二・一〇	一八二・五〇
同新	八二・四〇	八二・〇〇
同紡	…	…
東紡	一一六・四〇	一一六・〇〇
日紡	一〇五・四〇	一〇五・〇〇

○廿四日前場

銘柄	寄付	大引
大新	七三・八〇	七三・二〇
鐘新	八二・四〇	八二・九〇

○廿四日後場

銘柄	寄付	大引
大新	七三・九〇	七三・一〇
鐘紡	八一・八〇	八一・七〇

安東株式

	寄付	大引
○廿三日前場 安取 當	一二・〇〇	一二・〇〇
安取 先	一二・〇〇	…
○廿四日後場寄付 安取 當	…	…
安取 先	…	…

鎭平銀

	寄付	大引
○廿三日前場寄付 當限	…	…
先限	一・七七八	一・七八〇
○廿四日後場寄付 當限	…	…
先限	…	…

▲東株市報遲延

仁川米豆取引所仲買人 夕 仲買店

天下分目の場所か

阪地が三十六圓臺に跳返すと直ぐ五圓臺へ押す所を見ると山田岡半を始め敢派の面々が極力防戰に努め居る事が窺はれるが又た拾圓臺には賣方側が對抗して買進みと云ふ目下の調子で阪地は三十六圓を中心に双方試練の形で取組は遂日増加なす模樣であるが果して此の勝敗を重視して居る當所の買方側では從來と異り今日では阪地の强氣一派も相當實力が出來居るから正に肝心の正米が味方して居るから結局は上伸と樂觀して居る向多いに反し一方の賣方側では何と云ふても金融問題が一番であるから金詰りか甚しくては米其物の事情より財界の如何に支配される分量の多いだけに之れ以上の高値は疑問であるのみならず若し無謀に撥げれば買方が毛を吹いて傷を求める事になる恐れもある何れにしよ當所も近來にない硬化双方の腰入れは深甚となつて居るから今後に於ける阪地の成行き次第ひは興味ある一と波瀾は免れ難く從つて此の三圓五六十錢所は天下分目の場所であらうと云はれて居る

仁川 高 鳥居仲買店 電話一六三六八

分岐は天神祭明

天災は目下の所買方を有利に導いて居るが何樣阪地が三十六圓中心の一高一低の態度を取つて居る丈けに硬軟双方共自重の態度を取つて居る殊に明二十五日は天神祭りにて大阪が恒例休會である爲め大した變動はあるまいが阪地休會明けの二十六日は上下何れにか分岐すると觀られて居る既往の例から觀ると天神祭り前に相場が高い往昔多くの昔の年柄が多いから過般來の相場の丁度其の例に倣ひ易い成行きにある處から推すと本年もさうなりはせまいかと

米況(廿四日)
仁川期米
前場寄高持合

昨引後大阪の氣配安を入れて今朝一段安の氣構へであったが大阪前寄三十六圓〇九錢と二十九丁高に次で三節三十一錢を入れ買方の乘ずる處となり小口賣方の嫌氣崩れと相俟ち先三十二圓六十錢と四十丁の上放れに始めたるが大阪跡ヂリ安の三十六圓〇一錢の止め安を入れて買方見送り七節は四十錢と押し結局四十二錢と持合ひに大引

後場持合ひ

大阪後寄三十六圓〇八錢の移りに先三十二圓三十九錢と三丁安に寄付二節三十四錢と押したるも大阪の小高移りに四十九錢と返し四十錢と持合ひに大引

眼先正米の如何

南鮮方面の旱魃入氣は最近の降雨にて漸く一掃され昨今にては多少の水害案じが蟠まつて居るが時期が時期丈けに目下の處餘り材料視せられず當面は只月末關係にて正米の如何を注視せられ居る樣である今鮮内各集散市場の情報を見ると群山は去月九日現在の在米高八萬叺内外釜山四萬叺大邱二萬五六千叺仁川六萬叺内外にて此の中に阪地や當所の定期受渡米に合格出來ざる米も相當ある模樣で京城方面よりは白地の品ガスレから當仁川を買漁る向もありて果して資物薄か一部の說の如く俄に出過ぎの結果とすると旅賣り休出來ないのみか定期も買方が持久の態度に出れば軟派は手當米の蒐集難から期近に廻るに隨ひ値を締められて行く外ないが若し農家が一時の豐作みによつて今後持米を手放して來れば内地とは不引合ひの値開は軟派渡米の蒐集に可能性を與へてであらうから今月にては正米の成行き如何が問題となつて居る

各店の俵合せ

○當限賣方 ㊄ 一四〇〇

中限	
金益	一四〇〇
㊂	九〇〇〇
㊇	四〇〇〇
発	二〇〇〇
丸平	一〇〇〇
丸夕	一〇〇〇

先限	
丸新	一三九〇〇
丸米	九四〇〇
丸平	五六〇〇
丸玉	三三〇〇
丸張	三〇〇〇
㊃	二九〇〇
開	二一〇〇
金益	一三〇〇
㊁	一〇〇〇
㊈	八〇〇
㊇	四〇〇
希	二〇〇
丸七	二〇〇

買方

発	一〇〇
㊇	一〇〇
㊂	一三〇〇〇
㊃	一二〇〇〇
丸夕	一七〇〇〇
丸張	一〇〇〇〇
㊂	二一〇〇〇
㊄	一七〇〇〇
発	四六〇〇〇
㊇	七〇〇〇
丸大	七〇〇〇

如米賣買之案内進呈 仁川米豆取引所仲買人 廣澤正次郎 仁川海岸通三丁目 電話長一七六・一六〇・五一番

○廿四日前場當限 中限 先限

	當限	中限	先限
㊀	…	…	三五・三〇
㊁	…	…	三五・三三
㊂	…	…	三五・三四
㊃	…	…	三五・三六
㊄	…	…	三五・三九
㊅	…	…	三五・三九
㊆	…	…	三五・三四
㊇	…	…	三五・三七
㊈	…	三五・三四	三五・三一
㊉	…	…	三五・三一

○廿四日後場當

	當限	中限	先限
㊀	…	…	三五・三九
㊁	…	…	三五・三三
㊂	…	…	三五・三七
㊃	…	…	三五・三九
㊄	…	…	三五・三四
㊅	…	…	三五・三五
㊆	…	…	三五・三七

	當限	中限	先限
段入	…	三二・〇〇	三二・七〇
取組高	千四百石	三千四百石	四萬四千石
出來高	八萬三千八百石		
累計	九七四二八〇〇石		

米界閑餘

本年は春以來大體に天候が片寄り過ぎる嫌ひがある過般の鮮南地方の旱魃となつて連日殆ど降り續くかと思へば壞れ模樣が見へのは聊か情ない▲大洪水の慘害を蒙むつて居るのは攪り西鮮地方許りでなく久しく旱天に苦しめられた大邱附近では漸く潤雨を得て曲りなりにも稍附けが出來たと大喜びの間もなく今度は洪水に見舞はれるなど之等は泣くに泣かれぬ大不運と云はねばならぬ▲之れが内地であつたなら土用假れを謳はれて强弱の間には種々の面白い駭音が演じらる處だがお陰で朝鮮は土用天候を餘り氣にかけない遣丈に阪地が伸びないと矢張り同じ所を底迷して居る▲然しかう次から次にと天災に見舞はれてはいくら朝鮮だつて作物に對する影響は大小免れない▲三十六圓臺は山田や岡半が必死防戰に努めて居ると云ふのに其の割り相場が挫けない處を見ると昨年も今月の米山田が買方から賣米した事が思いやられてならぬと氣を病んでる閑人もある

京城穀物
正米現物

連日の雨續きにて資物の爲め稀薄となり玆精米所は原料薄の爲め工場休止の向もあるかにて必需物は自然買附困難を感じつゝあるも採算上高値は買へず何れも天候恢復待ちの姿にて相場は三等合格三十二圓二十錢回等三十一圓九十錢地撰玄米穀良都二十二圓動力三十一圓七十錢花寮種三十一圓三十錢の强含み待合ひと云ふ處にて白米は原料高の關係上昨日來三十錢高となり三十八圓五十錢

大豆

昨穀事情にて荷主は相變らず高張りつゝあるも高値は採算上無碍には進み難く相場として上山三等十八圓長端十七圓三十錢會洋十六圓八十錢進穀十七圓三十錢見當なるが此邊賣物なく兩者の呼値には可なりの間隔ありて商談思はしく捗らず弗々の手合ひである

り上物三十九圓擱みを唱へ穀は穀良都九錢六厘神力九錢四厘在來種九錢見當である

仁川正米

丸キ四等三十一圓七十錢穀上物九錢七厘在來種九錢三厘地摺上物三十一圓三十錢見當なるが買物薄にて取引は弗々である

釜山正米

現物穀良都三十四圓四十錢神力三十三圓五十錢九月中限三十二圓七十錢出來高一萬石

群山正米

現物穀良都三十二圓八十錢神力三十二圓二十錢八月末限三十二圓〇五錢九月中限三十一圓八十三錢出來高一萬六千九百石

大邱正米

一番九月中限三十二圓十五錢より三十五錢▲二番九月中限三十二圓四十五錢より四十錢▲三番九月中限三十二圓三十錢より三十五錢▲四番九月中限三十二圓三十錢出來高二萬四千石

東京期米

○廿四日前場		廿四日後場
寄	三七・四〇	三七・五一
二節	三七・一九	三七・五一
三節	三八・〇〇	三六・九九
四節	三七・〇九	三六・九八
五節	三七・一〇	三六・六八
六節	三六・六六	三六・六九
七節	三六・六八	三七・一九
八節	三五・五五	三七・七八

大阪期米

○廿四日前場		廿四日後場
寄	三六・〇七	三六・〇九
止め	三六・〇九	三六・〇七
寄	三六・〇八	三六・〇八
中止	三七・一〇	三七・一二
止	三七・〇九	三七・一八
先	三六・〇一	三六・〇八
二節	三六・〇五	…
三節	三六・〇一	…
四節	三六・〇一	…
五節	三六・〇一	…
六節	三六・〇六	…
七節	三六・〇六	…
八節	三六・〇一	…
九節	三六・〇九	…
十節	三六・〇一	…

神戸期米

	廿四日前場	廿四日後場
寄付	三五・二一	三五・一九
止め	三五・〇六	三五・一九

仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町三丁目 天仲買店 電話長四〇四番二二〇番 電略(ニ)又ハ(タカネ)

下關期米

	廿四日前場		廿四日後場	
	寄付	止め	寄付	止め
當限	…	…	…	…
中限	…	…	…	…
先限	…	…	…	…

桑名期米

	廿四日前場	廿四日後場
寄付	三五・三九	三五・五一
止め	三五・五四	三六・六五

大阪三品

○廿四日前場寄付		前場大引
七月限	三六・六〇	三八・五〇
八月限	三四・一〇	三五・七〇
九月限	三四・一〇	三四・九〇
十月限	三二・〇〇	三一・〇〇
十一月限	三七・〇〇	三六・九〇
十二月限	三四・六〇	三四・〇〇
一月限	三〇・一〇	三〇・六〇

廿四日後場寄付		後場大引
七月限	三七・六〇	三七・六〇
八月限	三五・〇〇	三四・六〇
九月限	三三・九〇	三三・六〇
十月限	三九・〇〇	三六・八〇
十一月限	三六・二〇	三五・二〇
十二月限	三七・二〇	三〇・二〇
一月限	三〇・四〇	三〇・一〇

大阪東區南久寶寺四
澤田幸太郎商會
電話船場一二五二番・振替大阪三六三一

僞物カ澤山アリマスカラ殊ニ惡イ行商人ハ別ノ薬ヲ
征露丸ト言ツテ欺マカシマスカラ中ニハアノマモク
名義ニ御注意下サイ

征露丸

主治効能
○消化不良 ○胃腸病 ○下痢 ○腹痛 ○胃酸過多 ○食傷 ○吐瀉 ○脚氣 ○肺病 ○肋膜炎 ○喘息 ○百日咳 ○感冒 ○扁桃腺炎 ○歯痛 ○加答兒

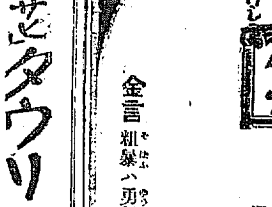
胃腸病專門藥
肺肋膜特効藥
脚氣傳染病豫防藥

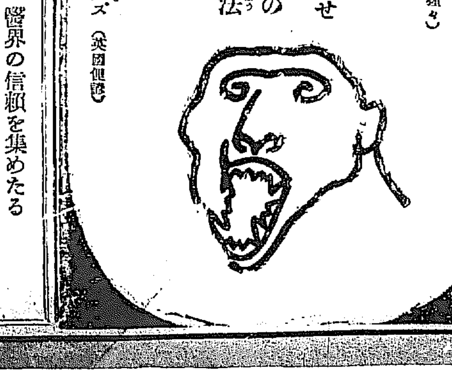
定價表

三十粒入	十錢
七十五粒入	二十錢
百五十粒入	三十錢
五百粒入	五十錢
千粒入	一圓
大人一回分	三粒

征露丸本舗 大阪市南區下寺町四丁目 中島佐一藥房 電話南二七四五・三二七 振替大阪

「アサヒタウリン」(文獻進呈)
醫界の信賴を集めたる最新の結核治療藥
東京内幸町 旭藥品工業株式會社



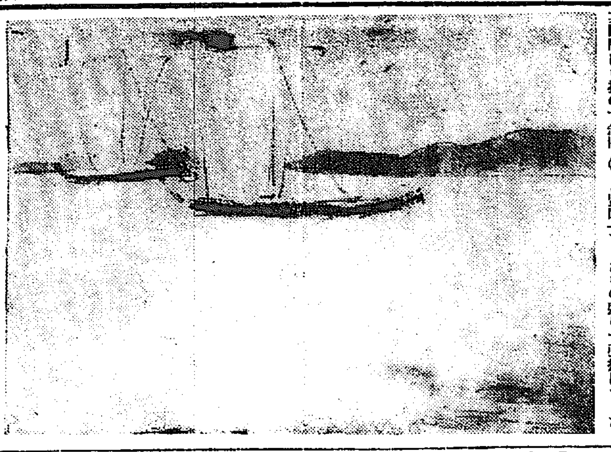
暑さは日日に增す
ヒヽ(猿々)
仁丹召せ
之れ最簡の保健法
金言 粗暴ハ勇氣ニ非ズ(英國俚諺)

仁丹動物俚諺

通俗太閤記

松林伯知講演　加藤由太郎速記

五百三十四回

秀吉勝を悦らげ『コリヤ數助は何れに在る』御勝の許に罷り出でましたは藤堂數助高虎、後年伊勢の津に城を築き、東海道の旗頭大々諸侯となりました方、年は二十八歳にして天下無類の勇者 賢『ハツ、召されましてございますか』秀『オヽ數助兆方、唯今より長濱に出張をいたして、急ぎ山路將監正國の要子共を生捕にして參れ』と何か耳に口寄せて私語きました 賢『委細心得ましてございます』と數助は直様手の者百八九十人を連れて立出でました。道程凡そ十三里あります處に僅かでございます其臨所にも拘らず急げ〳〵と數助の下知に從つてドン〳〵馬で行くんもあるが徒歩でゆく人もある。道程遠きこと故少しも途中躊躇いたしては相成らんといふ秀吉の嚴命でございますから、數助は同勢を叱り付けたり或は又勵ましたりして乘込んで來たが、何ろも早く來ましたもので、十三里餘りの道を僅半日で乘込んだが同勢悉く勞れて了ひました、唯今の軍人と違つて其頃の兵士は鐵の着物を着て鐵の帽子を冠つて居るから何の位身體が重いか知れない、大將分は夫れでも馬に乘つてゆくからよいが、兵士は具足を着て大將の持物などを持つて歩いて行くから中々疲れましたもので、數助も時に 賢、各々も定めて疲れたであらうが、一戰ひ濟んでの後に緩り褒美の御沙汰上から下し置かるゝから我慢いたせ」と申します故、疲れて居ても其處は人間欲の無いものはない、褒美を下し置かるゝと聞いたから勇んで直長濱の城へ乘込んで見ると、這は抑も如何に江州長濱城は空屋同様人の影も見えない、唖然とした數助、扨ては心注いて逃げたかと心得、彼方此方を尋ねると小者が十四五人と云ふもの城の櫓下にかたまつて居る。數助これに飛り越して 賢、汝等は當城内に居りしものか ○左樣でございます 賢、如何にして斯樣に空屋同様になつて居るか、何れに退散いたしたか ○エヽ何でございます此度山路太一右衛門樣お出でになつて俄に當城内に居りましたもの殘らず引揚げました、手前共は取拂ひを申し付かりましたが行く處がございませぬ 賢、ウム、山路の要子は何れに逃げた、○何の道船であらうが何時頃出たな ○『サキも船道三里も出ました時分でございませう、此邊り順風でございますから大方船は走りましたに相違ございませぬ 賢、左樣か是まで參つて彼等を取逃がすといふことは殘念追つ驅るによつて船の用意いたせ』と高虎は少しも猶豫せず自ら第一番に船に乘つて艫を押し切つてセン〳〵ドン〳〵琵琶湖を横切りましたが縱が三里、横が十二里、越前唐津の浦まで續いて居るその湖の中を横切つたのでありますが、波も高く心に焦る艫船は進みません、然るに此方は南風の要子花族、山路太一右衛門、山路文太夫などが乘つた船は中々手廻しよく琵琶湖を出たのではあるが、天の悦しみがあるのか將監の要子花族及び作小三郎等の乘つて居る船、如何いたしたものか風に逆らうものと見えて何うも思ふやうに動きませぬ、氣が焦ると雖も更に動かない、さう斯うする内に鬼島の紋付いたる旗一流れ、同じく鬼島の船印を押立てたる船一艘、是ぞ藤堂數助の乘つたる船、それに續いて四五艘は藤堂の人數でございます、やがて夫れに近付いて 賢「ヤア〳〵山路將監の要子は何れにある、就前守秀吉の嚴命によつて此處に罷り越したるは藤堂數助高虎なるぞ、船を止めよッ」と船なすれ〳〵にして置いて山路の船に乘込みました面々の驚き一方ならず、中にも山路太一右衛門は 太「己無禮なり」とあつて忽ち陣太刀を拔いて藤堂數助に斬つて掛る 賢「心得たり」と數助も腰なる一刀を引拔いて船中に於て暫く戰つて居りました。



京城明治町二丁目
中央婦人科院
院主 衣笠茂
電話三三四〇番

天下一品
ホマレミン

みやげ物澤山
時季のヒスイ澤山
御用命は海市商會へ
京城本町電本二五〇

時計ノ御註文ハ
村木時計店へ
電本四七一

名灸
博愛灸院
院主東京鍼灸學院卒業
京城櫻井町一ノ一〇
西川質店前

別注文專門
夏の ワイシャツ地が豐富に揃ひました
是非御用命を
京城明治町二
電本二四六二（發仕病院前）
キリンヤ

將棋新手合（一）

於釜山幸町二丁目 釜山棋友俱樂部

香落 △七段 早川隆敎（京都） ▲三段 龜山掃次郎（釜山）

圖は八四飛迄の局面

△持駒早川氏 ナシ

香	桂		金	王	金	銀	桂	香
			銀					
		歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩
歩	飛							
	歩							
		歩		歩				
歩	歩	角	歩		歩	歩	歩	歩
				飛				
	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香

△七六歩▲八四步△五六步▲六二銀（イ）△五五步▲八五步△七七角▲九四步△五八飛▲八四飛（ロ）△四八玉▲四二玉△三八玉▲三二玉△二八玉▲一四步△一六步▲五二金△三八銀▲四四步（ハ）（以下次號）

海呂木七段講評

（イ）六二銀上り惡し五四步と譲けて指すべし

（ロ）八四飛上りは無意味なり總に四二玉と指すべし

（ハ）四四步は弱し四二銀と上る方優れり

七月廿六日

（舊暦六月廿五日）▲土曜 ▲三碧 ▲暗劍東方 ▲丙午 ▲赤口 ▲閉 ▲胃宿

▲三碧▲中途で挫ける日よ進むよりは退くが利世話事禁物坤と乾が吉

▼四綠▲思つた事は行うて必ず成功する入學旅行開店吉坤と丙が吉

▼五黃▲資本の融合には利益の見込め日辛抱が肝腎坤と南と北が吉

▼六白▲無茶苦茶な事ある日總で控え目にして安全北と巽と南が吉

▼七赤▲出過ぎては損する内輪に控うて存外利益がある巽と艮が吉

▼八白▲親しい事は概ね面白くない本職を守つて利坤と艮と北が吉

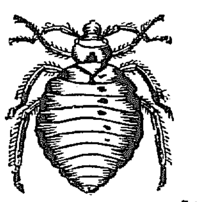
▼九紫▲諸事調子よく大に敵を挫く [illegible] 乾と北が吉

▼一白▲ [illegible] 途がある [illegible] 南と艮と乾が吉

▼二黑▲折角の努力も無駄に終り [illegible]

くだりどめ
清腸
各藥店にあり

消化と整腸に
和胃腸藥
大阪・東京
高橋盛大堂藥房
夏の病魔と戰ふ
勇敢の士よ
背後に兩劑あり
安んずべし


南京虫の驅除には
獨逸バイエル會社製最新藥
セルタン
を是非一度御使用下さい
小罐 六十錢
中罐 二圓四十錢
輸入元 仁川 世昌洋行
特約販賣店 京城本町 山岸天佑堂藥房

強健化
病弱者の恢復ご健康者の精力增進に優秀なる效果を與ふ
正しき補血强壯增進劑
ブルトーゼ
三大特長
一 芳香美味良藥にして口に快し。
二 絶對に胃腸を害せず食慾を增進す。
三 速に吸收され血を增し肉を肥やす。
賣捌 各地藥店
說明書進呈
大阪市東區道修町二丁目
藤澤友吉商店

痔疾專門
京城久枝肛門病院
入院隨意
京城明治町二ノ三二 電話本局二〇三番 病院用二七二番自宅用

葡萄酒は蜂印
一番賣れる葡萄酒は
一番良い葡萄酒です
蜂印香竄葡萄酒
一番賣れる蜂ブドー酒は
結局一番良い葡萄酒です

發賣 近藤利兵衛商店 東京

忠
全鮮品評會にて武田ついて最高優等賞を頂きました
評判の醬油です
忠南大田
辻謹之助釀
南

全日本の女性よ

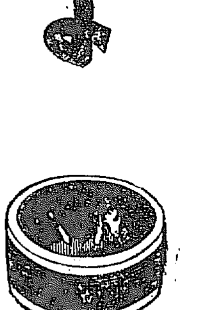
一 全日本の女性よ、ホシ美化粧品をお用ひなさい。ホシ美化粧品はフランスの有名なベネル博士が我星製藥に來て作つてゐる化粧料であります。

二 ですから云はゞ輸入税なしの化粧料だと云ふので、昨今東京では素晴らしい勢を以つて賣れてゐるのであります。

くすりやの化粧品

ホシ美化粧料

品名	定價
ホシ美固煉白粉	七拾錢
ホシ美煉白粉	卅五錢
ホシ美水白粉（白色、肌色、肉色）	卅五錢
ホシ美粉白粉（白色、肌色、肉色）	三十錢
ホシ美クリーム	五十錢
星美液	三十錢
ホーサン入ホシ美化粧石鹸	卅五錢
ホシ美ベルツ液	三十錢
ホシ美香油	五十錢
ホシ美ベーラム	一圓
ホシ美ポマード	四十錢
ホシ美汗おさへ	二十錢


東京
星製藥株式會社

5-70

婦人世界 八月號 涼味を追ふ

避暑地の女王(クイン)
▼軽井沢の巻 ▼森戸の巻 ▼別府の巻 ▼伊香保の巻 ▼逗子の巻 ▼芦屋の巻 ▼葉山の巻 ▼鎌倉の巻 ▼浜寺の巻

からに涼味を覚えます内容も亦涼しくて面白い読物を満載しました賣切れぬ内お早く御買ひ求め下さい

最…… 愉快…… た服……

の人家族で一ケ月五十円……清閑生

私の経験
▼金儲けをしながら避暑した経験……誌打樵生
▼子供を信頼する知人に托してやる……山中初子

轉地してよい身体と悪い身体 (医学博士 佐々廉平)

避暑地で罹り易い病気の手あて (医学士 樫田十次郎)

家庭にゐて涼しく避暑した経験……心掛けと方法一つで

避暑地で結ばれし美しくゆかしき恋物語
果敢なきは恋。うれしきは恋。哀しきは恋。恋なくば人生の春は如何に淋しかるらん。げに美しき恋物語の数々
▼四年目に咲いた可愛い花(青木菊代) ▼忘れ得ぬ高原の夏よ(山中千代子) ▼夕やみに流るゝ歌の主(青木まち子) ▼ありし日の夢の思ひ出(村田鞆子)

避暑地で恐ろしい誘惑をうけた人の實話
▼人妻への呪はしき誘惑(苦い酒に酔はされた彼女が夢からさめた時は天への純潔を失つた汚い顔であつた)……大谷ふみ
▼醜き大学教授の誘惑(彼は目下留学中の某医科大学の教授である危く処女の操を失はんとした人の告白)……山田百合子

◎教育小説『棟は空に拡がる』(人の子はどんなに伸びてゆくか。三吉の運命や如何に興味溢ふる小説) 文学士 小原国芳

◎女子大学講座 日米の国際問題 ▼米国に於ける排日の主潮……石川半山 ▼[illegible] ▼国難に処して……[illegible]

◎身の上相談 結婚前後のなやみ(慈父の如き教授の親切な回答) 早大教授 帆足理一郎

◎家庭誌上病院 ▼内科……医学博士 平井文雄 ▼産婦人科……医学博士 中山安 ▼小児科……医学博士 遠藤環 ▼外科……医学博士 鎮目専之助 皆一流専門の大家

新大臣家庭 新大臣の一家団欒の写真

最も恐るべき夏の小児病
主婦の負の医学講話 子を持つ親の是非心得ねばならぬ乳児脚気の予防とその手当の詳しい説明です
▼最も恐ろしい乳児脚気 ▼転地と小児の健康 医学博士 長尾美知

実用記事
御家庭で手軽に出来る夏向の御馳走
盛夏の涼味豊な飲料水の作り方 秋山徳蔵
夏季へてよい小児に与へるおやつの作り方 手塚かね子
旅行用手提袋の作り方 村山岩子
▼水道瓦斯電気のメートルの読み方 和田八重造 ▼トゲの手当法 村井紫人 ▼蓄音機の……記者

眞夏の涼しい子供服 原寸大の型紙
本誌附録の子供服型紙は前々号以来全国の大評判であります。今回は特に中村先生に御願ひして一男児二四歳女児十三四歳の涼しい夏服の作り方を載せました。皆様ぜひお試み下さい

文藝欄
▼彫千代……有島生馬 ▼蒼き死の指輪……長田幹彦 ▼嫁入前……仁科春彦 ▼或る私立探偵の話……江原小弥太 ▼みのらぬ種子……野村愛正 ▼烈女お辻……一竜斎貞山 ▼入選小説 妹の死(和木清三郎) ▼良縁(本山荻舟)
夏の旅の思出 ▼出雲の旅……相馬御風 ▼旅情……吉井勇 ▼温泉宿の一夜……若山牧水 ▼山中雑題……島木赤彦 ▼[illegible]……大橋[illegible] ▼[illegible]……[illegible]

婦人世界主催 女流美術展覧会 出品募集 賞金二千円
本社の女流展は今回から日本画に洋画を加へました。規定は本誌八月号に詳細に掲げてありますから御覧下さい。締切は八月二十日です

定價六拾錢(郵税三銭) 一年分前金六円五拾銭 東京京橋 実業之日本社 (振替東京三二六番)

朝鮮文朝鮮語講義録

朝鮮語研究の新機關生る

▼本會創立趣旨
朝鮮に居住し朝夕朝鮮人士と接觸する内地人に取つて、朝鮮文朝鮮語は寸時も缺くべからざる學科であるが、未だ今日迄統一ある教習機關なかりし爲め其普及が遲々として進まなかつたのである。本會は茲に專門大家の贊同を得て各科に亘る講義を編述し、短日時間に卒業し得る講義録を發行し以て聊か内鮮融和の一助に資したいのである。希くば好學諸君の奮つて入會あらむ事を

◇毎月一回發行=一個年卒業

▼科目大要
朝鮮文法 朝鮮語會話 朝鮮書翰文例 朝鮮語發音法 國文鮮譯 鮮文國譯
朝鮮文評釋 朝鮮地理 朝鮮歷史 朝鮮單語解 朝鮮熟語解 其他
科外講義(朝鮮風俗、習慣、傳説、迷信、冠婚、葬祭、俚諺、吏讀法)

◇會費―一個月七拾錢、三個月二圓、六個月三圓八拾錢、一個年七圓

▼本會の講師 가나다라順
京城第一高普教諭 李完應氏 京城高商教授 山本正誠氏 [illegible] 小倉進平氏 中樞院參議 魚允迪氏 京城商業講師 呉一相氏 [illegible] 伊藤韓堂氏 [illegible] 中村健太郎氏 [illegible] 玄櫶氏

▼本會の特色
講師=内鮮專門大家を網羅
講義=直接口で説明するが如く親切叮嚀なり
利益=當局の奬勵しつゝある鮮語試驗受驗上好師範
趣味=朝鮮の風俗習慣等を科外講義として多量掲載

◇第一號=來る八月中に刊行

京城府諫洞一三 朝鮮語研究會 電話光一六二三番 振替口座京城一三四七番

諸君=入會の絶好期は―今!

◎校外生(本科 豫科) ◎講習生募集
財團法人 電機學校 校外生講習生募集
◎講義録(本科二四巻中十二巻復活 豫科六巻全部復活) ◎電気書籍(専門学校教科用 に採用の物多し)
東京市神田區錦町三丁目 振替口座東京一三一八四

獨逸壹萬圓紙幣が只の金五拾錢 多數は大割引價段 外國貨幣 敦賀港中村兩替店 長電話一六五・振大五四六九

獨逸紙幣拾賣
僅か金三十八圓にて獨逸壹千億馬克を分讓す(昨年發行にして現在獨逸にて通用しつゝある紙幣)
五千億馬克なれば金壹百五十圓也(五千億以上右の割合) 貳百億馬克なれば金八円也(貳百億馬克以下は謝絶す)
右之割合にて眞正責任保證附捨賣す希望者は代金を振替口座東京四六二番へ拂込あれ一番安全確實なり當金次第送料無料にて保證状共に送附す
但し僅少より無之候に付賣切れの場合は謝絶す
東京市芝區宇田川町交叉點 東京ラヂオレーヤー本店外國部 電話芝八千一番 振替口座東京四六六四二番

◇奈良女高師附屬小學校學習研究會編輯

伸びて行く
少年少女學習の友 △新しい趣味のよみもの
父も母も教師も安心して與へられる日本一の子供雜誌
△定價一冊三十錢△郵税一錢
東京市京橋區 振替東京二八〇九 目黒書店
お待ちかねの八月號 海邊の夕涼みに山岳の谷かげの木蔭の休みにもぜひ『伸びて行く』を友として夏休みをたのしみませう

最新刊
島賀陽然著 信仰總論概要 一、八九
安部磯雄著 社會主義の時代 七三
石田憲次著 此の最後の者にも 二一〇
西雅雄譯 英國労働黨發達史 二一〇
金子馬治著 和洋住宅間取圖案 六〇九
高崎俊彦著 帝大入學獨學受驗法 一、五七
佐々木政山著 近世日本愛國思想史 一、〇五
上野[illegible]著 詩に捜せたる芸苑 二、四一
東京市本郷 大鐙閣 振替東京二五七二

月おくれ新雑誌月報 七割引 東京日本橋カキガラ町 文永社

萬家必備の寶典
人一代の運勢から其日々の吉凶が手に取る樣に分る 即決即斷

今やつてゐる事は好いか悪いか之からは何うすれば好いか其日々の吉凶は如何

世の中は一寸先は暗だ。何時如何なる災厄に出合ふか分からない。例へば名宰相原敬氏は東京驛頭で刺客に斃れた。故に人間は絶えず前後の事を考へて來らんとする身の災禍を未然に防ぐ事を心掛けねばならぬ。本書は著者[illegible]先生が[illegible]年研究の結果大成したもので、從來の運勢判斷書と異なり、古今東西の[illegible]を網羅し[illegible]

内容一般 神佛開運秘法[illegible] 數百項

速決 東京小石川區 振替東京六六八〇〇番 進文館

夏の讀物として涼味と清新味の溢るゝ名篇傑作揃ひ
女性 八月号

人間の賢こさ……—自然から與へられた歡びを素直に享け入れる人さ、裏切る人 武者小路實篤
生活概念の哲學的考察(我々の過現未に於ける生活の考察闡明) 金子筑水
信念を敵の面前に(人間の靈性を洞觀する時人の信念) タゴオル
文學講座 山岳文學の代表作(ビョルンソン・モオパスサン二家の山岳小説) 千葉龜雄
ブロッケン山嶺の吹雪(發炎の中に一讀しても肌に粟する吹雪篇) 林久男
科學講座 箱根蘆の湖の研究(八朶芙蓉の影を宿す湖の研究と新道構成の秘) 田中阿歌麿
モダーン・ガール(モダーン・ガールの雄姿を説す) 北澤秀一
眼の慣(眼の錯覺の話 刺眼の挿話) 小川劍三郎
「美」についての一見解(青春の追ふ美への憧憬さ老境に於る美への涅槃的考察) 長與善郎
晝飯(小説)(大臣さお妾の板挾になつた小心な秘書官の滑稽な悲哀) 里見弴
露の間(小説)(夜の床にハンカチを發見した彼の悲哀と嫉妬の烈しき節動) 有島生馬
Rちやんとsの話(小説)(白紙の上の薔薇の花びらの様な純美な學生達の心さ心) 稲垣足穂
自由なフランシイ(戯曲)(細君が新宿生活に疲れた者はあるまい) 小山内薫
輪廻(長篇小説)(油也の心は男の名を入墨した腕の持主お兼の方へ傾く) 森田草平
お兼の兄(懸賞小説)(本誌懸賞募集創作中の優秀作。着想技巧倶に一流の筆) 谷口順一郎
わかれ(小説)(或る根性の曲つた少年のもつ悲哀感を描いて頗妙を極む) 久保田万太郎
みじか夜……北原白秋詩 山田耕作曲
昆蟲音圖(小さな命が絲を紡ぎ細かい觀察に上る絶妙の隨筆) 室生犀星
木の頭 小川未明
雪をおもふ 相馬御風
牡丹の雪 金子洋文
故郷の雪 岡田三郎
飛驒の雪 瀧井孝作
(十丹の冷水であり、一片の炎である。然し涼しい太陽の下に陰[illegible]北越の雪譜!)
旅行笑話(十八銭の泊食、四銭の弁飯、ビイルで濟る酒物、長崎の女、宍道湖の蜆……倶樂部の奥の間で開かれた興深い五家の旅のおもしろい笑ひばなし) 泉鏡花 田山花袋 森田草平 久米正雄 鈴木三重吉
西歐名畫の解説……中井宗太郎
龍安寺の庭(口繪解説) 志賀直哉
飯倉だより……島崎藤村(一茶の旅日記に就いて叙せる簡潔な文章。枯淡な詩人の境地に與下る)

一冊六十錢(郵税五錢) プラトン社 大阪市[illegible] 東京市[illegible]

決定した對露方針
協定成立と共に 露國を承認する

【東京電報】對露根本方針に對する外務省案は廿四日の臨時閣議に於て審議確定されたこれは陸海軍殊に參謀本部も異議を稱へざる諒解がついてゐるのであるそして芳澤公使は此確定的訓令を携へ來る廿七日黒澤書記官岡本事務官場合に依つては東郷歐米局第一課長を隨へ歸任する由であるから停止中の日露交渉は遲くも八月初旬より再開せらるものと豫期さる決定したる方針概要次の如し

一、北樺太の駐兵を撤去する代りに保障占領中我國が軍政の下に個人資本家をして投資せしめ炭坑殊に油田の經營權を獲得承認せんことを要求す

二、尼港事件の陳謝方法も露國の許容し得る樣充分選擇に任す事

三、我國は北樺太より自發的撤兵を聲明する事

四、露國新條約に於てはポーツマス條約のみは是非共承認繼續する事其他の條約は時勢に應じて適宜に改訂する事

五、舊債問題は他日の國際會議に讓り宣傳禁止問題の如きも後日の日露專門委員會に附する事

六、右大體の協定成立と共に我國は露國を承認し之が調印批准と共に日露兩國の國交關係を恢復する事

交渉愈よ再開
斯く最大限度に讓歩した以上 露國側も容認せざるを得まい

【東京電報】臨時閣議に於て對露問題に關する帝國政府の方針は決定した所もその決定案を携へて芳澤公使は急遽北京に歸任交渉を開始する筈であるが現内閣は是非共日露交渉を纒めなければならぬ使命を有するもので之が爲めには最大限度の條件を卒直に示してカラハン氏の同意を需めんとするもので此の程度のものならば露國側でも容認せざるを得ないものである、若しこれに對しても從來同樣の頑陋なる態度を支持するに於ては到底交渉の成立することは覺束ないのである 兎に角政府は交渉の大綱方針だけを決定し今後交渉に關する臨機の處置は芳澤公使に一任し又細目上に關することはその都度訓令を求むることゝなつたと

米國排支猛烈となる

【上海二十三日發電】桑港より上海國民黨本部に達したる電報に依ると米國の支那人排斥は愈々甚しく十九日よりリンコルン號で到着した支那男女學生等總べて上陸を拒絶した

田付駐伯大使 無事歸館

【東京電報】曩て伯國内を旅行中叛亂の爲めに旅行を遮られてゐた在伯剌西爾國駐劄田付大使は海路首都リオデジャネロに向ひ七月二十二日大使館に歸着した(其筋著電)

關税附加税 水害救濟充當

【北京二十四日發】支那關税附加税を二厘平均徴收して之を水害救濟に充當せんとの議あり國務會議を通過し外交團に提出すべしと云ふ

國書捧呈 延期となる

【東京電報】カラハン氏の國書捧呈は來る廿四日に延期された總統府儀典局の手續漏りのため修繕中がその理由である

莫斯科大使は 陸徴祥氏か

【北京二十三日發電】吳佩孚氏は外交部に對し露支交渉事務に自派の者を採用せしむるやう抵抗して居る、これは張作霖派の任命に係る意味である、而して莫斯科大使には龍鐵人、李家鰲の兩氏中より任命せらるべく傳へられるが就中陸徴祥氏說も有力である

閣議(廿四日) 午後再開

【東京電報】二十四日の臨時閣議は午後も再開し別項の如く大正十四年度の豫算編成方針に付き協議したが十三年度の實行豫算に付いても出來得る限り節約の趣旨を以て各省と大藏省と協議の上實行豫算を決定し來る八月五日迄に大藏省へ提出する事とし、

在鄕軍[illegible]

【東京電報】[illegible]た御内帑金三[illegible]圓宛六ケ年[illegible]であると

南水 保

齋藤總督出發

【東京支局特電】齋藤總督は夫人同伴松村秘書官を隨へ二十五日午後七時發歸城の途につく筈なるが途中京都に一泊する由

[illegible]諒解を求めたが更に[illegible]に就き[illegible]局長と會見し諸問題につき懇談を遂げると云ふ

人種差別に端を發した 日米問題をどうする
焦慮っても効果はない 內ケ崎作三郎氏語る 釜山にて

【釜山支局特電】代議士法學博士內ヶ崎作三郎氏は二十四日朝入港の連絡船で釜山上陸九時十分發の列車で京城に向け出發したがホームに於て語る

「今度は郡山、仙川、大邱、木浦等に於ける政談演説會の講師として招聘を受け渡鮮したのである何れも五日間の豫定である京城には仁川より廻ることになつて居るが之れは國際聯盟會支部を設立せんとする目的でその滯在期間は三日間と豫定して居る、私は今回國際聯盟會に於て日米問題について講演らんとするものであるが新移民法案が通過して以來我國民は上下擧つて米國の非紳士的態度に憤慨し從つて示威的運動も行はれたが近頃はこの運動も下火になつたやうであるが由來米國民は非常に感情に強い國民である斯うした場合には色々のことをやつた處が聊かの効果もないのであるから英國邊りでは米國に敢て云はんと欲する處を云はして時機を見てその感情の鎮まつた處でこれはどうだと云つた風に持ちかけるので凡て英國の思ふ通りになつて行くのである尤も今度の問題は人種差別に端を發した問題であるからその解決は困難なつて居るが米國は新法律が實施すれば新法律は自然に消滅すること

米俱樂部內容 近く實狀調査

問題となつて居る米俱樂部の取締に就き殖産局より京畿道警察部に對し當局内容の調査方を依賴して來たが商工課としては稍手不足の關係もあるので更に保安課の應援協力を俟んで近く實狀調査を行ふ事となるらしい尤も米俱樂部問題が擴大してから忽ち自散するもの續出し今では十數店を剩すのみである模樣だと

綿布輸出旬報【大阪電報】

紡績聯合會調査に依る中旬綿布輸出は合計一千七百八十四萬四千四百五十三ヤード五百四十萬一千百二十四圓で前旬に比し百七十萬四千八百七十ヤード五十六萬八千九百七圓を減少した

日銀帳尻(廿三日)

發行高	一二七〇、九三〇〇	
準備高	一〇五八、八九二六〇	增
發行餘力	七、九七一	減
貸出高	三〇二、一二三三五	減

東京コール(廿四日)

翌日	一錢三厘—一錢四厘	(二厘高)
無條件	一錢四厘—一錢五厘	(保合)
普通	一錢六厘—一錢八厘	(二厘高)
月越	一錢七厘—一錢九厘	(保合)

とになる關係で兹二三年はどうであるかは知らぬが民主黨の勢力が殖へて共和黨の勢力時代になつた頃爲ろにこの問題を出したならば自然解決せらるるかとも思ふが此律賓の獨立が實行せらるゝ迄は

絶えず米國とは

色々な問題が起きて來るであらう。日米戰爭それは一九一九年に或る國の人が五十名で一九二〇年に日米戰爭の起きる起きないについて賭をした處が其内四十九名までは戰爭があると云つたとのことであるが之け要するに歐洲亞やその他の國で日米戰爭をやらせて而して兩國の國力を衰弱せしめその間に乘じようとして居ることを證するものである。

斯う云ふ工合に

日米間にはいろんなことがあるので外務省や陸軍省辺りに意見を求めても確たる方針が決まつて居らぬので却て我々に意見を聽くと云ふ有樣である、第二回の抗議は何れ近く決定提示するであらう、勿論このまゝにして置くやうなことは政府としてはあるまいと思ふが此際日本としては

少くとも支那に

於ける各種の問題に對し我國の容喙を許さず、どし／＼解決することが必要であると同時に在米十萬の同胞に對しては誠に氣の毒であると云ふことを痛切に感ずる云々

上院制度改革に就て(上)
最も合理的な方法は……? —某大官の意見—

貴族院を如何に改革すべきかに就ては先づ其改革の範圍に就て考へなければならぬ、即ち別して考へなければならぬ第一、憲法の問題及第二、貴族院令の問題として觀察すべきである

憲法の問題

憲法第三十三條に於て帝國議會は貴族院衆議院の兩院を以て組織すと規定し第三十四條に於て貴族院は貴族院令の定むる所に依り皇族華族及勅任せられたる議員を以て組織すと規定せるは貴族院の組織の基本にて此點は濫りに變更すべきものでないが、第七十五條に於ては攝政を置くの間之れを變更することを得ざる旨を明かにしてある故に貴族院の權限が衆議院と同等なる點及貴族院は一、皇族二、華族三、勅任せられたる議員より組織せらるべきものである點に就いて改革を考ふべからざるは事理極めて明瞭であるので帝國議會は貴族院令以下に於て憲法に抵觸せざる程度に止めなければならぬ而して貴族院の權限の問題として觀察するに憲法上貴族院の權限は衆議院と同等であることは論を俟たない又其の權限の問題は二院制度の必要を說明して考へ非難することとは是非ない

貴族院令

第二、貴族院令の問題として觀察するに貴族院令の第一分子たる皇族に付いては何等の問題なし第二の分子たる華族議員に就て第三の分子たる勅任の議員を如何にすべきかの問題に外ならないのである

華族議員を改革することは當に華族議員の數を減ずることである現行法に依り公侯爵議員は世襲であつて其の數は少からざるを以て其の改革を要することは論を俟たず現在伯爵議員は二十名子爵議員三百八十一名中議員定數七十三名男爵四百十八名中議員定數七十三名即ち平均五人に付一人の議員を出す一戸平均五人の人口とすれば即ち華族にありては人口二十五人毎に一人の議員を出すの割合である、華族以外の一般國民が十三萬人に付一人の代議士を出すに比し特權の程度甚だしきに驚かざるを得ず宜しく其數を減ずべきである。減じて幾何となすべきかは明確なる理論はない要は漸を追うて進むを可とすべく即ち從來の數の二分の一又は三分の一或は四分の一とすべく或は又華族總數の十分の一又は二十分の一とするも可なり、現在華族議員たるの數は總計百九十六名に上り貴族院の過半數を占む之を第一に從來の約四分の一即ち人口約百人に付一人の割合とし華族議員を約九十人とするが妥當にあらざるか又華族議員の互選に付いては之を現行法の如く各爵の互選にするも或は又五爵を通じて互選せしむるも何れにてもよい多數華族の希望する方法を採らばよいのである

南鮮旱害地の 植付は全部終つた
一割位の減收は免れまい 西村殖産局長語る

南鮮地方の旱害狀態に付西村殖産局長は語る

朝鮮地方の旱害は當初三十餘萬町歩に及び、之を如何にして救濟するかに就ては、第三段に分つて計畫を樹て居た。即ち其第一計畫は、蕎麥、馬鈴薯等の

畑作物

を蒔き、若しそれで成功せぬ見込が着いたら八月になつて大根を蒔く心算で、それも不可能とすれば、水利事業を起す考へであつた。これに對して全部の手配りを用意し更に一方大正八年の旱害に鑑みて、若し降雨が遲れたならぬと思ひ、種苗代が不足するやうな事があつてはならぬと思ひ、種苗代の手入れを忘れぬやうに注意を促して居たのであるが、幸ひにも十八日より降雨があり、此の旱害を免れるに至り、全部植付を終了するに至つた。然るにこの災害を逃れたと思つたら今度は洪水で到る處相當惱まされて居る樣だ。其他の中部地方は兎も角、思ふ樣に行かぬが此等の水稻に對する被害は如何と云ふに、まだ

水稻も

植付み時期に於ては、それほど被害はあるまいと思ふ。唯植付けが遅れて居ないのでそれほど被害はあるまいと思ふ。唯植付けが遅れて居れば多少の減收は免れまいが、たとへ一割位の減收はあつても人心の安定と云ふ點から行くと非常なもので、農民一般は全部の植付を終らせる事が出來たので一先づ安心して居る。又畑作物として購入した種苗代も相當にあるが、これは此後に於て植付ける積りであらうと思ふ。

出水のための鐵道被害
實際は三十二萬圓程度か

今回の水害に依る鐵道の損失に就いては八十萬圓などゝ稱するものもあるが當局は切りに之を否認してゐる目下取調べ中であるから確實なる事は知り得ないが土砂崩壞甚大なる處がありビーヤーが流されたり或は鐵橋が流去られたりして居る關係上根本から改造の必要あり且今回の經驗に徵するも延長して雨水の流出を圖る事が肝要であるから從來の五百尺なりしを多少延長さるゝであらう、そうすれば鐵橋一尺の架設費は五百圓と稱さるゝので同鐵橋のみにて約十萬餘圓を要すべく其外被害地一帶の線路の永久的復舊工事を施す爲めには他に比較的堅牢なる假設線を敷設して列車を通せねばならぬから彼之れ綜合すると約三十二萬圓を要するものと當局に於ては語つてゐる

我等の進むべき道(六) 守屋榮夫

中華民國と我國とは地理の上に於ても歷史の上に於ても密接な關係を有し、唇齒相親しむべくして相親しむ狀態にない。相互に相誤解する狀態にあつた私は屢々我國人が支那に對する態度を批難した、而して支那人の排日に對しては寬大なる態度を以て臨まんことを主張したのであるが、昨年度に於て所謂排日の機會は殆ど全く絶えたるを以て支那の文化に寄與する時代に出たる事は誠に結構なことである。此の政府の計畫に從事して更に民間の

の出來ない、ものとして居る、加奈太でも濠洲でもどこでも日本の勞働者に門戶が解放されて居ない。それは支那人其他と同樣である。唯一の例外であつた南米伯剌西爾でさへ日本移民の絶對禁止を企て、日本人の勞働者を排斥せんとして居るのである。

故に我々はどうしても有色人種の盟主となることを期せねばならぬ。いな有色人種の指導的中心として、被等に同情し、其文化を高め、經濟を進め、同等の地位にいたらしむることを天賦の使命と自覺し、これに向つて急がず騷がず着實なる一歩を進むるを以て我等の行くべき道と信ずるのである。

とい、へども外國人は有色人種として同化出來ないもの、又同一待遇をすることが出來ないものとして居る。

らすく考へて見れば、實は日本人が居ないやうであつた。しかしながら、印度人の愛國心に對し同情を持つて印度人の為に努力を盡さなかつたし、支那人の獨立も成功せしむるの熱心と意氣も示さなかつた。從つてベルサイユの會議に於て人種平等案を提出しても、強いて主張せずして、むしろ白人の走狗となつて、同色の人種を輕視して居つたが、有色人種の爲に權利利益を主張し同樣の待遇をうけた點でもあらうであり ながら或る程度まで白人と共に有色人種を壓迫して居るものである。日本は從來有色人種として支那人問題など皆これを語る、米國に於けるテグロー、アメリカンインデアン問題、英國に於ける印度及ケンヤ問題、世界を通じて白人對有色人種の關係の衝突の問題に起きつゝあることは既に述べたことを明瞭にして止まない。(續)

らう、我權利利益を確保すると共に、速かに圓滿なる國交の成立せん事を希望して居るのであるが、兩國は海を隔て、殊に經濟交通の上に密接な關係を有して居るのであるから、とも考へない。兩國交の恢復をせねばならぬものといつて日本が露國に對して正當に行使すべき權利迄も犧牲にしてまで成立することが出來ないさらかと國交の復活を危む人々の意見に從ふの赤化主義の普及を恐れて兩國の交際も頗る困難に陷つた、しかし露國の交渉は幾度も繰返されて道徹に堪へないことである。我等に努力するやうにありたいと思ふのである。

人物が相互に交通し、相互に聯絡を計り、兩國の文化經濟の進展

金位限定陳情

【東京電報】東京貿易聯合組合會は二十四日貴金屬工作品金位限定に關する陳情書を作成し度量衡制定に關する委員會を開き本邦に於ける純金品は總て十八金位即ち純金百分中七十五の含金量を最高限度とし以上の金を用ゐる事を禁止し度量衡取締上の趣旨に添ふ樣にしたいと大藏省に陳情する事に決議した

地方歲出に 一割五分の削減
を加へる—内務省側の意見

【東京電報】地方財政の整理緊縮に就ては大藏に於て來る八月中旬迄に內務、大藏兩省會議の上整理の方針を決定して地方長官に訓令を發することとなつて居るが地方經費の節減は別項の如く來月五日から三日間開催するに決定したので內務省としては成るべく實行豫算の一割五分程度の削減を地方へ示す方針で十億圓程度の削減に出でる事になる意見としては大體十四年度の實行豫算たる十一億五千萬圓餘に對し約一割五分を節減すると云ふに一致し且つ以上と云ふに決して居る

これ等の整理方針と緊縮とは各省に際し一層の整理方針と緊縮とを指示したい意樣である然しながら議會開會までには今後僅に十三日を餘すのみであつて恐らく其の間に整理緊縮を審議決定することは不可能に屬するから閣議に於ては整理緊縮の大綱だけを指示し詳細は別に之を切り離して整理緊縮は政府の方針である、而して內務省の意嚮に依れば今回の整理緊縮は結局地方の行政機關に影響を及ぼすものと見るべきもので政府として之を斷行せしめることとなれば地方にとつては大なる打擊を蒙るであらう

一般關稅の 改正案
通常議會に提出

【東京電報】政府は一般關稅の改正についても考慮中にて將來議會に提出さる可能性となつて居るがその中に於ても論議の品目に就てはその改正案を提議する意嚮であると

河南に新銀鑛

【北京二十四日發電】河南省に於て一大銀鑛發見され調查の結果鑛脈非常に有望にて鑛區又太なりとの報告があつた

小額勸業債券 取扱ひを復活

郵便局所にて購入保管又附又は預り債券の取扱をなす債券の種類は各種內國債證券、勸業債券、北海道拓殖銀行債券、日本興業銀行債券の四種類であつて勸業債券小額券に對しては昨年の大震災以後一時取扱ひを停止されてゐたが今回其取扱を開始する旨昨十五日の總督府官報で告示さるゝ筈で小額の郵便貯金通帳を所持して居る者に限り債券の請求に應ずるものである

豫算編成方針きまる
公債は全然募集せざること 歲出は絶對緊縮主義

【東京電報】二十四日閣議に於て決定せる大正十四年度豫算の方針は左の如し

一、大正十四年度歲出豫算は極力緊縮の方針に依りこれを編成する事

二、新規要求は緊急已むを得ざるものゝ外一切之れを認めざる事

三、行政財政整理案は閣議に於て決定し之に基きて概算の整理更正を行ふ事

四、大正十四年度歲入歲出概算は大正十三年八月二十五日限りこれを提出

明年度豫算 全然非募債政策をとる事に決した

豫算

議で決定した成方針は左の[illegible]り破壞さ[illegible]話の復舊は全部五割[illegible]營費中一割[illegible]約を爲す[illegible]債は極めて[illegible]のを除く外

冷藏庫 新案特許

- 自働排水式 コルク張
- 六角形扉付 高二尺三寸
- 收容力、ビール 廿四本分
- ◎一貫目の氷で廿四時間保ち
- 着有も凍結する
- ◎冬保溫器となり朝飯櫃を入れ晩まであたゝかい
- ◎臨時商品、製作入念、各位家庭になくてならぬ
- ◎正價二十六圓、荷造費一圓運賃京城迄八十錢

氷 各地の氷販賣者並に氷使用者に急告す(氷輸送の革命)

- ◎昨年迄流方送りの氷は途中トケテ半分になつた
- ◎今年は專賣特許角氷梱包機で荷造して發送す
- ◎鐵道沿線、近海沿岸は勿論各鮮各港より三里、五里の所迄僅少の減貫で到着す
- ◎京城迄一貫貳拾錢以內の割で釜山の製氷が屆く
- ◎全鮮の氷小賣商、氷需要者(病院料亭旅館等)御照會あれ(要切手二十錢)詳細御相談す

專賣特許 角氷梱包機

◎小林彥一發明◎

朝鮮に於ても、各道に何名と制限して本機を仕付す。切手五十錢を封入し提案書を請求あれ

釜山府大廳町通
釜山製氷卸販賣
特許品製作元
小林商會
電話長百十四番

公告

一、羽原郡長谷新第二事業十三年七月十二日[illegible]
[illegible]
大正十三年七月二十二日
平安北道

第三十八期營業報告

負債	
預金	[illegible]
借用金	[illegible]
支店勘定	[illegible]
支店ヨリ借	[illegible]
本店勘定	[illegible]
積立金	[illegible]
配當金	[illegible]
前期繰越利益	[illegible]
割引料	[illegible]
未經過割引料	[illegible]
合計	[illegible]

資産	
貸付金	[illegible]
證券	[illegible]
貸越	[illegible]
他店へ貸	[illegible]
店舗	[illegible]
假拂勘定	[illegible]
證書見返	[illegible]
收入資本金	[illegible]
有價證券	[illegible]
所有物件	[illegible]
抵當物件	[illegible]
銀行ヶ有金	[illegible]
合計	[illegible]

當期利益金處分左ノ如シ

當期利益金	[illegible]
此配當	[illegible]
積立金	[illegible]
賞與金及交際費	[illegible]
當期配當金(年八分)	[illegible]
後期繰越金	[illegible]

大正拾參年七月
株式會社 漢城銀行

懸賞豫告

一、本年八月上旬健胃固腸丸の懸賞廣告を發表致します

二、本廣告は其參考になりますから御精讀願ひます

健胃固腸丸

○主治効能

下痢、腹痛、腸胃カタルの特効藥

暴飮、暴食、水傷、食傷、寢冷、冷込、時候障害、消化不良、吸收減退等より起る下痢、腹痛、吐瀉、腸胃カタルに用ゐて速効あり

○常用の効果

腸胃を健全にし下痢病惡疫に罹る憂ひなし

朝夕少量を連服せば消化を能くし腸胃を強壯にし抵抗力を增進するを以て腸胃の諸症は勿論、下痢症、惡疫を豫防するの効力あり

◎夏期惡疫流行時に際しては自衛の爲に本劑を常用し、又應急の用意に備ふべし

◎本劑は數十年來家庭の常備藥とし又旅行の必攜藥として隨一の腸胃藥なることは世上の齊しく確認賞讚せらるゝ所なり

◎副作用絶無なるは本劑の特長なり

價 四十錢、二十錢、五十錢、一圓二圓、三圓、五圓、十圓

○又小粒健胃固腸丸あり

○小兒用として小兒專門の小兒固腸丸あり

登錄商標

大阪市東區伏見町堺筋角
合資會社 谷回春堂
振替大阪一七〇番

27

仁川の暴風雨被害

二十三日夕刻より俄に吹募つた暴風雨は[illegible]最も暴威を逞うし花町一の九四朝[illegible]雨は隙間なしに雨を吹きつけ潰しき[illegible]德三（三〇）外四名は[illegible]を呈したが特に夜半三時頃は[illegible]コンクリート塀倒壞の爲め壓死を遂[illegible]

[illegible]關係電し文[illegible]時より五時半迄の間に三分毎に[illegible]んだ原因は多分[illegible]仁川[illegible]と（仁川）

元山から（第三信）

[illegible]◇今朝も雨、雨に裏山の翠が美しい。京城日報社主催の遊覽客三百名、斯う連日の雨ではと人非ならず聞く。朝食後間も無く雨止む。

◇落伍者僅に三名。岸近くしてきる雨米、船上に音頭とる山之井先生の困惑の顏に微笑しなかつた海中[illegible]

◇二十日昨夜の活動寫眞で鐘の鳴る迄は皆熱睡、『米國少年の生活』『海金剛』『幸福への道』昨夜の吸器連成の夢師辯士、陸から[illegible]

◇今迄に見ぬ日曜、一日降り通した。晴耕雨讀ではないが、海に行かれぬ爲め讀書に時を過ごすものが多い。で移動文庫蜜柑箱にぎつしり詰めこんだ圖書が活用される。圖書係は[illegible]

山の色、元山の涼味はこれだけでも西鮮に超えてゐる。（二十日午後十二時）◇二十一日。午前附屬小學[illegible]

◇龍山中學は昨日雨の中に來元した[illegible]

月尾島の河童連（上）
自習や釣魚に樂しい生活ぶり
夜は愉快なお話の會　―鍾路校の臨海學校―

月尾島の小山の中腹に設けられて居た仁川臨海學校は夏季休暇の季節に入つた昨今漸く各學校の兒童を迎へて賑ひ出した。府内各小學校の中で最初の順に決まつた鍾路小學校では二十二日惡天候にも拘らず三百名の兒童を差向けその過半はその日に歸り殘る五、六年の男子生四十名は向ふ五日間滯在の豫定で此處に樂しい海邊生活に浸ることになつた。

◇兒童には四人の敎師が附いて居て何事に依らず親代りとなつてみてやつて居るので兒童の身にとつては何等の不足もあらう譯がなく却て面白く樂ましくそして自由な生活でなくてはならない記者はその樂しい兒童の生活狀態に觸れるべく二十三日から二日がゝりで一個の小學兒童に早がはりして出來るだけ彼等の無邪氣な暮しの雰圍氣に近づかうと勉めて怠らなかつた

◇二十三日の朝は彼等が慣れぬ海邊に一夜を明かした所謂初體驗の珍しい經驗を味はつた第一日の明けの日であつただけに色々な面白い話で中々賑やかだ。七時半朝飯が濟むと階上の大廣間で自習に移りそれから釣に出かける天候は例に依つて曇だが大した穩でもなく一同が釣する間は雨ひやんで居た。木下先生をはじめ何れも熱心に糸を垂れたが人間の靦腆程の漁もない『先生一つも釣れません』と一人の子が泣き聲で訴へるのには流石の先生も當惑して仕舞つた『そりや君生きて居る魚だからね、なか〳〵ではないよ』と先生逃げる。飯が濟んで一同は學校に引返したそして一時間休憩後晝近く泳ぎに出かける此の時には先生等も總出だ。山下先生はいゝ體格をみせて勇ましく一同を指揮し選手抜け目なく注意して驅け廻る。水泳場は至極安全な場所で遠淺になつて居て縄がめぐらしてあるから大丈夫だ子供等の多くは泳げないものばかりだから先生は却て氣樂だと言ふことだ。一行中には李鍾鉉氏の二人の息も加はつて居て之には特に金と言ふ家庭敎師が附いて居る、それに今年鍾路校に入選して鬼才を謳つた松本君や關崎君も居れば童話の天才で飯八、九杯を平げて平氣な[illegible]石と言ふ生徒も居り中々の多士揃ひである。

午後一時間の晝寢して三時頃には間食が出る。間食は一日十錢の範圍でパンとかキャラメルとか言ふやうなものである天氣が良ければ野遊の範圍をどん〳〵進めるのだが雨の爲めそれもならず六時の夕飯を待つて一同庭前で各自一人〳〵勝をする。大抵一通りのことはやつてのけるがその中には頗る眠結家が隨分居てうつかりすると先生もかなはない位だ。しと〳〵降りしきる雨に靜かな臨海學校の宵は兒童の樂しい話しの會で更けて行つた（寫眞は臨海學校水泳場で體操中の鍾路小學校兒童）＝續出＝

雨を怨む人達
今月は雨が多くて　商賣が丸で臺なし

本月初めから降り續いてゐる雨にいつ止みさうにもない雨に祟られて弱つてゐるものが尠くない

納涼市　小屋も風で滅茶々々

先づ納涼會は朝鮮會館所主催の納涼マーケットは二十二日から開催することになつてゐたが第一日にちら降れた降り雨に降り籠められ氣を取り直しに裝飾を施した紅提灯や裝飾もの商品の鉛入りの小旗は雨に濡れて紅や青のインキが流れて慘澹たる狀景を描き出してゐる長谷川町の納涼會會所に臨時特設した各商店の販賣店は二十三日夜の暴風雨で軒附近の小屋掛けの約半分は倒壞して今朝から修理に努めてゐる

露店商人　青息吐息の態

雨で弱つてゐるものに本町二丁目の郵便局の塀に添ふた露店商人や屋臺で商賣をしてゐる飲食店營業者がある露店營業者に取つては夏季は唯一の書入時である、同じ露店商人でも、別に本舗を持つて出張販賣してゐる人はさまでもないが鋭利を攫つて露店の收入で生活してゐる人にとつては雨は殆ど生活の糧道を絶つもので青息吐息の有樣である

興行界　客足尠し

興行界は丁度夏枯れに入つて雨が降らなくても不振で市内三館では各館が映畫會社の優秀映畫を契約し宣傳を大にして宣傳してゐるが、雨が降らなくとも若く降れば泥濘で二の足を踏むお客さんが多く映畫營業の二三日を除いてはあとの四五日は非常に閑散である、京館や浪花座浪花館でも客の入りが思はしくなく閑散を喞つてゐる

漢江は刻々に增水す
龍山方面は水位三十尺まで大丈夫
元町四丁目はすでに浸水

漢江の水は刻々に增水してゐるが二十四日午後二時漢江の水位は二十七尺三寸位で一時間約八寸宛位增水してゐる昨年來着工して去る六月竣成した堤防が出來たから水位三十尺まで位は何等被害を蒙ることはないがこの上降り續くならば龍山方面は溜り水の爲め相當浸水家屋を出すであらうと豫想されてゐる、目下浸水家屋は元町四丁目に十六戸あるが京城府龍山出張所では龍山警察署、消防組龍山青年會と呼應し萬一に對する總ての準備を備へてゐる

廿九尺に達す
非番巡査總出で警戒

午後三時に於ける增水の模樣は加平に於て二十四尺三寸驪州に於て二十尺一寸に達するに至つた而して午後八時に於ける龍山元町四丁目地先の增水は二十九尺であるが午後十二時を過ぐれば加平方面の增水が流れて來るので三十尺には達する見込で龍山署では非番巡査總出で警戒してゐる

巡査表彰さる

京畿道警察部では府内巡査李承鎬氏は去る十一日午後三時頃受持區内巡察中擧動不審の男を認め取調べたるに拳銃を攜帶したる強盜殺人豫備犯人なると判明し其犯者を逮捕する事を得たるは全く其の周到と臨機適當の措置に出でたるもので一般巡査の模範として特に七月十一日附を以て特別賞給を行ひ同武井警察部長より其功勞を多とし金一封及感謝狀を贈與し之を表彰した

高松宮乘組艦
江田島拔錨

江田島兵學校を優等の御成績にて卒業された高松宮は二十四日卒業式後士官候補生の資格で練習艦隊に乘組まれたが同艦隊は三百三十名の從友を乘せ午後二時拔錨航海の途に就いた（東電報）

理髪師試驗
合格者
支那人が良好績

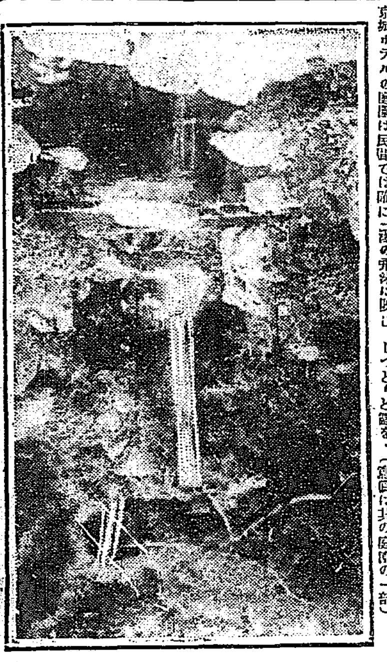
去る十二日より二十三日迄京畿道衛生課に於て施行した理髪師試驗の合格者は

内地人二十名（受驗者の五割八分）

朝鮮人七十一名（五割七分）

支那人六十六名（六割七分）

であつたが周防衛生課長は曰く試驗成績は良好である昨年八月一日に發布された京畿道理髪營業取締規則が愈々今年八月一日より實施される事となつた從つて當局の試驗合格證無き者は營業出來ぬ事となるので當局は昨年規則發布以來一年の間に四回の試驗を擧行し現在では京城府内の合格營業者内地人六十八軒鮮人百七十二軒支那人三十五軒を算し既に同規則の實施が同營業者に何等の不便をも與へない程度になつて居る。今回の試驗の結果に依り當局は來月一日よりの規則も圓滑に實施出來るものと信じてゐる、今後は年に一回位宛定期に試驗して次々に理髪師の補充を行つてゆく筈である



露おく綠葉の陰に
明滅する螢の光と
脚下になく涼しい河鹿の聲
＝本町二丁目の優待納涼所＝

納涼マーケットの期間中本町二丁目では既報の如く京城ホテルの庭園を休憩所として開放し『納涼優待所』と取換へにアイスティ、アイスクリーム、サイダー、キリンビール等を提供することになつた、京城ホテルの庭園は民間では確に京城一と誇稱するに足る名苑である、こんもりと生ひ茂つた樹立の中には瀧あり、噴水あり、溪流あり、亭あり橋あり、幽邃其ものを具象化したかの觀がある。夜はアークライトの光が瀧の飛沫に映じ、しつとりと露を浴びた綠葉の陰にはエメラルドのやうな螢火が明滅する、林泉の空に腰を下しながら一杯のアイスティに咽喉を濕して居ると、すぐ眼下で河鹿の鳴く聲が聽かれる、野趣横溢…何と云ふ涼しい境地であらう、吸けつくやうな炎熱の此頃でもこゝばかりは眞に夏知らぬ別天地と云つてよい、本町二丁目がマーケットの開催を機として此庭園を休憩所に撰んだのは、本當に納涼の名にふさはしい試みである毎日午後六時から十一時迄開放（寫眞は其の庭園の一部）

モルヒネを注射して
醫學士の失戀自殺
愛人のあとを追うて

京都府天田郡福知山町福知山病院副院長醫學士林勇雄（三〇）氏は二十四日朝九時頃右股に鹽酸モルヒネを注射して變死しゐるを看護婦が發見し福知山署より係官出張檢屍したが原因は豫て戀に依り將來を約してゐた看護婦福田みち子（二〇）が去る二十二日鐵道自殺を遂げたので悲觀し厭世心を起したものである（京都電話）

不良飲料
鍾路署に檢擧

近來鍾路署管内に不良飲料水を密賣するもの多く同署ではこれが取締に頗る苦心してゐるが數日前又もや府内清進洞六五金鍾燦方外數ヶ所で燒酒、御甕酒、ウイスキー等山なすばかりの不良飲料を檢擧し試驗所で鑑定中してゐる違反者には嚴しく處罰を與へると

警察官
暑中稽古
巡査教習所で

京畿道警察部では二十三日より來月二十三日迄一ヶ月間毎日午後一時半より三時迄巡査教習所の道場で部員の柔道擊劍の暑中稽古を開始したが部長以下全員出場で頗る猛烈な稽古振りを發揮して居る。尚府内各署でも夫々武術の暑中稽古をやる筈。

昌信洞の小火

二十四日午前一時四十分府内昌信洞二五六金龍善方の溫突から出火したが直に消止めた原因は南京鼠驅除の爲めに用ひた燐火が壁紙へ燃え移つたのだと

華陽と仙遊
朝鮮有數の奇勝

◇忠北の華陽洞は清州の東方八里米院を經て槐山郡の青川面まで自動車の便があり青川里の奥に水石の勝と雲仙とに富む華陽仙遊の兩洞が横たはつて居る

◇此處は水を總じ忠北、慶北兩道の分水嶺から發する支川の支流の一部で雲石の非凡な落影山の勝景を背景とする溪谷に岩石の奇勝の處々四時色變へぬ松や、秋は紅葉する木々を裝ひ、溪流は絶壁の間を迎り各勝各一種の風趣に惠まれる華陽洞には擎天臺、雲影潭、泣弓巖、金沙潭、隱仙臺、[illegible]臥龍巖、鶴巢臺、巴串の九景あり又巴串の上流約半里の仙遊洞（松面に屬す）には仙遊洞、[illegible]臥龍巖、[illegible]隱仙岩、鶴巢岩、鎧巖、[illegible]の九景がある

◇而して水石の奇に於ては後者が段勝つて居るけれども前者は李朝の碩儒で大政となつた宋時烈の遺蹟で萬東廟、華陽書院、煥章庵があり又煥章寺の道詞では仙を限る遠くないので其の名が却て後者よりも著れてゐる

◇因に青川里に於ける面事務所の附近に宋時烈の墓があり又其遺孫もあつて現に十三代の胄孫が住んである。

ワイシャツの需要
京城だけで十六萬圓
副業として將來有望
府の補助で講習會を開く

近來朝鮮内に於けるソフトカラー及ワイシャツの需要は著しく增加して來たが之を京城府内のみの需給關係に就て見るにソフトカラーの需要年額は十二三萬圓に對し製造戸數二戸で年産額は僅に二千圓であるが又ワイシャツは十五六萬圓に對し製造戸數五戸で年産額は一萬圓に過ぎない有樣で其等の大部分は大阪地方からの移入に仰いで居る狀態である府當局では之に鑑み將來府内に於て是等製品の大部分を生産し以て移入を防遏するは兎も角として幾分なりとも家庭工業の勃興を促し家庭經濟力の增進を計り家庭工業たるの途を助長するとは軈て副業の發達となるし行く〳〵は移入防遏の端緒に達せしめたいと云ふので現在府内明治町三丁目洋服商三宅九兵衞氏に依賴し同氏主催者となりて本月三十一日から向ふ四週間光化門通り淑明女子學院で中流以下の婦人ミシン裁縫者十名のソフトカラー及ワイシャツ製造即ち手工講習會を開催することゝなり講習教師は文藝會社一名で一人の會費十六圓位を補助する筈であるが府廳から半額八圓を補助するのだと

街頭所見（三）
多田生

步くが嫌なら支那人車に乘せ、日向も蠅の中も値は同じだ。それでも顏見さと支那人臭さは日向の方がよけいで一層閑でげすかなあ。

朝鮮印刷の
文選工同盟罷業
幼年工に對する反感か

府内西小門町所在の朝鮮印刷株式會社の工場文選職工三十名は突然廿四日午後一時半から同盟罷業を決行するに至つたが今、其原因につき聞く所に依れば職工側としては別に深い意味は無くたゞ同社の工場監督たる松久築の從來の監督振りが苛酷で殘虐であると云ふので不平を積やしてゐたのが玆に到つてよく爆發して罷業したもので同日早朝會社側に對し要求したところ會社側では種々協議の結果別に松久監督に職工側の傳へるやうな越權沙汰が無く其要求は全く不穩當と認め同に對し『君等の要求は容れる譯に行かない、若し拜れで辭めると云ふなら卅名は直に解雇する』と言はれたので罷業者達は直に辭職を決行するに至つたのだが會社側の云ふ所を聽くに『今朝其問題に就て會社側に要求のあつたことは事實です而して會社側としては卅名が代表として要求した事實は果して何を意味するのか解釋に苦しむのです何故ならば當の本人なる松久監督に付て調べて見るも何等横暴だとか越權だとか云つて排斥するやうな根據は有りませんがカラ多分此動機は會社が仕事の賃金が低い割合によく働く幼年工を採用する所からこれに反感を持つて遂に或者の煽動に乘つたものとも思はれます』……云々その眞相は未だ分明せぬが現在同會社には前記卅名の外二百五十名の職工があり而して何れも朝鮮印刷工組合に加盟してゐる關係上或は其組合に依り同情罷業の擧に出るかも知れぬので所轄西大門署では嚴戒中である

修養團講習會
廿六日に延期

修養團に於て開催さるゝ修養團講習會に臨むべく二十三日京城を出發した蓮沼門三氏、鈴木理事及び講習員一行は同夕刻宋安丸に乘船したが折柄の濃霧の爲め遂に出帆中止となり二十五日朝八時出帆する事に變更一部は乘船の儘出帆を待つ事となつた、而して京城の開會式は二十六日午後開會さるゝことに變更された同講習會は天候の爲め已むなく日程を變更したのであるから出席者に於ても多少開會に後れても出席せられたいと

呼吸器科　內科　レントゲン科

結核早期診斷　結核豫防注射（治療及豫防）

福岡市外大學病院東隣　□□病院【電話一一三〇番】

大邱の豪雨
交通杜絶す

二十一日以來の降雨で大邱を中心とする各地への自動車道路は相當に被害ある模樣であるが二十三日迄に報告のあつたのは慶北松英陽間の交通全然杜絶し又青松安東間にも交通杜絶青松附近の邑内には小松溪の流失あり慶州より醴泉に通ずる河川も增水して一時自動車の交通が杜絶したと（大邱）

睡眠中に盜む

府内積善洞居住無職尹杜鳳（二〇）は去る十八日の夜府内嘉會洞一番地の裏山の芝原で知合の府内嘉會洞一二三朴鳳玉（三〇）と遊興をしたが其際に尹は朴の睡眠を窺ひ同人のポケットから現金五圓入りの財布と懷中時計一個を竊取したのを後で同人が知り尹の行方を捜索中二十四日午後四時半頃パゴダ公園前で尹を取押へ本町署に突き出した

廣告

機械設備三臺
製造能力一日九十頓
完全なる燃燒
强大なる火力
木石炭代用として
其經濟的なる
正に斯界の群を拔く
地方一手特約店募集
希望者には見本送呈可仕候
特許出願中
京仁印煉炭
二ツ穴ピッチ入
二ツ穴人造炭
三ツ穴粘土入
仁川煉炭商會工場
仁川濱町
電話三四二番

りん病
如何に重い慢性でも僅の日數で治る秘傳を佛の慈愛と人助けに敎ゆ（藥を賣らず）ハガキで申込め
福岡縣朝倉郡[illegible]西宗寺

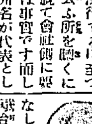
子宮病血の道とリウマチスに　神痲湯

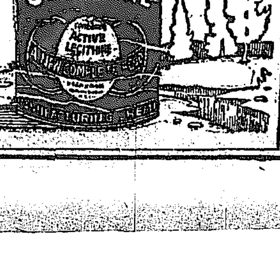
結核專門　古賀病院
九州線朝倉驛より二町　電話鳥栖五十番

派遣多忙　看護婦及附添
下關市丸山町　[illegible]

平壤　内田百花園
秋蒔種子　代價表無代價進呈

危險期に臨んで
肺患の方へ
一年の中最も死亡率の多い[illegible]らずの間に恐るべき結果に陷る危險な[illegible]
[illegible]
東京府[illegible]光田次郎

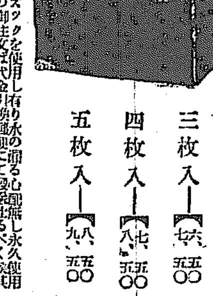

益々有望なる
新職業
▲男女年齡不問　此際研究資格無試驗代理急募集▲
[illegible]
東京牛込區通寺町廿二
東京電氣療法研究所

病氣に抵抗する力を不斷に强めて行く事は殊に夏には肝要でございます
瑞西製滋養料
オバルチン
美味にして營養價も高く消化吸收迅速にして滋養豐富朝夕の飲料として容易に他の追從を許さぬ


發賣元　合資會社マルホ商店　大阪平野町

金牌受領
男も女も老も若も
神痲湯

子宮病血の道とリウマチス神經痛脚氣及慢性胃腸に頗る妙

文化夜具入
御旅行の時御轉任の節非常火災の時上等夜具保存に長持代りとして是非無くてはならぬ最も便利な極めて安價な經濟的文化夜具入れ

三枚入一【七六、五〇】
四枚入一【八七、五〇】
五枚入一【九八、五〇】
生地は强靭なるズックを使用し有り水の滲る心配無し永久使用に耐ゆ地方よりの御注文は代金引換郵便にて發送仕るべく候其他御注文應じ如何樣にも調進いたします
鞄製造販賣　京城本町一丁目　高木鞄店　電話本局二五三四番

ライオン印　作業服
好評如湧　堅牢　廉價　優美
店員も職工も農夫も働くには此服に限る
御小賣、通信販賣（カタロック進呈）
京城[illegible]
ユニオン商會

毒の花 (27)

入江新八作 近藤紫雲畫

『私達は表へ出るには出たんですけれど、あの家はあんな狭つ苦しい所でせう。出ても安全な所へ逃げて行く迄には二階屋の込んだ前を通らなくちやならないのです。ぐら/\とまた揺れて來たのに、二階屋の前にしやがんでゐることは險吞ですから、藤岡さんは、私の手を引つぱつて大通りへ抜ける細い露路を突き切らうと其處へ一足踏み込んだ時に、何とも云へない恐ろしい音と一緒に表通りの樂器屋の土藏が丁度この露路の處へ崩れて來たんですが、それが一たまりもなくぐしやりと潰れてしまいました。すると、そのあほりを受けて隣りの家がつぶれ、そのまた重みで屋野の宅も半分傾つたふしになりました。私達はもう一歩でその土藏の下になる所でした。周圍はもう/\と土煙で何が何だか分りません、これア大變だ、早く、早く、と云つて藤岡さんは私を引ずるやうにして表通りの方へ出ました。さうすると、表通りはもう全部の家の人が電車のレールの處へかたまつて立つてゐましたが、私達も暫らくその中に交つて立つてゐましたが、屋根といふ屋根は皆瓦がめくられ、中にはびしやりと潰れたのもあり、半傾れになつたのもあつたりして目も當てられないやうな有様なんです。まあ、どうしてこんなひどいことになつたんだらう。そんなに地震は強かつたのか知らと私は思ひました。そんなに強いとは私は思ひませんでしたが、表へ出て見て全く呆れてしまひました。するとまた、引續いて、引つ切り無しに揺れて來る毎に人々は、何とも云へない不思議な聲で叫びを揚げてゐます。走る人やら、まご/\と地だんだ踏んでる人やら、何うすれば好いんだらう、何處へ逃げて行つたらうと話合つてる人やら……此れで、火事でも起つて來たら全く大變だなと云つてる人やら、何れ火事が起るな。火事になつたら、東京は丸燒けになるだらうなど、話てゐます。私達は、暫らくそんな話を聞いてゐる中に、自分達の安全な方法を取らなくちやならないと思ひ出しました『あなた何うしませう』つて私は藤岡さんに云ひました『何うするつて仕様がないな、兎に角、一應、家へ這入つて、金丈けでも持つて來ませう、金と二三枚の着代へ丈けでも。待つてゐて下さい。僕が取つて來るから』と云つて藤岡さんは走つて行きました。私も、直ぐその跡を追つかけて行きましたが、家の前へ來ると、藤岡さんは後を振返つて手を振つて、中へ這入つちやいけないと云ひました。何處に何があるか、どうなつてるか、殆ど[illegible]の中をさぐると同じことなんです。私の紙入れを屋野の机の抽斗に入れてあつたんです。机さへ見つかれば、抽斗を引拔いて來て下さいつて私は云ひました。暫くすると、藤岡さんは、風呂敷包を抱いて、眞つ黒な顔をして出て來ました。机が潰されてるて、どうしても抽斗が明かない、あなたは此の風呂敷を持つて表へ行つておいでなさいつて、また中へ這入つて行きました。それで、私もその後から續いて中へ這入りました。梁が落ちた下に机がつぶれてゐました。私達は、どうやら斯うやら抽斗を破つて紙入れを出したんですが、その間、絶えずゆれてゐるので、藤岡は、あぶないから、あぶないからつて、何遍私を突き出したかも知れません。私は、死ねば一緒に此處で死ぬ積りで藤岡さんの側を離れませんでした。其時、どんな貴重なお金でも大事に思つたことでせう。よしや、潰されて死んでもお金丈は持つてゐなくちやといふ氣になつてゐたんです。少しばかりのお金を、どうして、そんなに執着したんでせう……でも後に、それが、どんなに役に立ちましたか、執着した丈けの甲斐があつたと思ひました。それから、私達は、上野の方へ逃げて行く積りで電車通りを歩き出しましたが、もう、何處かで火の手が揚がつたと云ふことでした』

みな子は斯う話てから、ほつと息づいた。

京日文苑 投稿募集

- 短歌 題『舟』尾上柴舟選
- 俳句 題『夏雑詠』内藤鳴雪選
- 川柳 題『筆』井上剣花坊選
- 締切 七月三十日(各題共)
- 賞金 天一圓半、地一圓、人同半
- 注意 一題一人三句、各題別紙用紙端書 雅號住所明記、京城日報社『京日文苑』宛の事

其他各地會報歡迎

どもり矯正所

有名な故人伊澤修二氏の樂石社にあつて專心吃音矯正に努力し伊澤氏没後代つて同社を經營し御成婚記念に宮内省から表彰された吃音矯正の權威者松澤忠太氏は今回大阪市會の賛助を得て大阪市外生野大阪市立盲聾啞學校内に財團法人日本吃音學院常設矯正所を設置し中川府知事其他の賛助に依り七月二十五日より九月中旬迄夏季特別矯正會開會多數の吃音者を收容するとのこと

新刊紹介

▲改造(八月)福田德三氏の『自由獲得社會より資本的營利社會へ』美濃部達吉氏の『貴族院制度に就いて』那須皓氏の『農村問題の歸趨』等の外公益事業と同盟罷業批判、餘技と趣味に關する多數名士の適切な快文は余姗を埋め尚は創作の六篇は銷夏の讀物として相應しいものである(八十錢東京芝區愛宕下町改造社)

▲婦人倶樂部(八月)本號の呼物は中島德藏氏の『片戀に泣く娘へ』室伏高信氏の『職業婦人の家庭は如何にして之を幸福にすべきか』大澤學士の『持參金嫁入仕度は結婚後どうなる』其の他家政、郷摘、避暑旅行案内等必讀のもの多く北原十三男氏の化粧法、美顔料の使用法も稀有な銷夏の好記事である又小說欄も一粒選りの傑作揃ひで婦人雜誌として上品で面白い點は本誌の特色であらう(八十錢東京本郷區駒込坂下町四八大日本雄辯會)

讀者

▲十八日の一女讀者へ 織物や織物製品を小包で内地に送るときは出港税令に依つて出港税を課せられます(文書課)

驛に對する移出申告書が要ることになつて居りますから夫を委しく御聞きを願つたこと丶思はれますが若し取扱上不親切の點がありましたら何卒詳しく御知らせを願ひます(京城郵便局監督課)

▲寫眞撮影や現像法を寫眞家や寫眞機店に聞きに行つても不親切でおしへてくれませんが本町五丁目新入堂寫眞店では親切におしへてくれました(並木町西田生)

▲十八日午後九時頃京城驛前に三錢切手百枚落した方は龍山驛町交番までお訪ね下さい(練兵町瀬津美)

▲中古のマンドリンを講義録と共に御ゆづりします電話光化門一三〇一番へ(京城府吉野町一丁目四八池端)

▲十六日夕私は弟と朝鮮ホテルのローズガーデンに行きました處が相當年輩の紳士?が『〇〇の娘さんが大學生と手を取らねばかりにして活動に行つて居た』と話されたさうです。此春覺兒と京城驛に行きました時もそれに似たことを云はれました。事實を確かめないで他人の中傷めいた事を云ひふらすのはお互に謹しみませう(丁子)

▲本町四丁目の某牛肉屋では臭い肉を賣つて直返しに行くとそれは何紙の香と申し食べる事出來ず捨てました皆様御用心(困つた生)

高尚で美しい クラブ白粉

日ヤケ止の美身料 クラブ美身クリーム

脚氣治療劑 パラトヌスリン
ヴィタミンB製劑
醫學博士尾關榮氏創製

包裝	
粉末	五〇瓦
〃	一〇〇瓦
〃	二二五瓦
〃	四五〇瓦
液劑	一〇〇cc
〃	四五〇cc
錠劑	五〇錠
〃	一〇〇錠
注射用	一cc五管
〃	二cc五〇管
〃	三cc五管
〃	五cc五管

實驗報告書 説明書贈呈
發賣元 大阪道修町 株式會社 塩野義商店 東京出張所 日本橋區大傳馬町一ノ二五

日の出印 筍
柔かい若筍ばかりですから御老人にも樂に召上れます
最近の罐詰檢查所でもやはり一番と選定されました
今年は豊年でしたから中味を一層厳に精選してゐます
合名會社 桑原商店 大阪市東區瓦町四丁目
C76

獨乙アテンステット社製
汗疹 濕疹 撒布劑 アルゾール
撒布用アルゾールは佳香を有する粉末にして、汗疹(アセモ)濕疹皮膚炎に撒布するに奏効的確なる事は各國臨床家の等しく認むる所なり
粉末 百瓦入 五十瓦入
【説明書郵呈す】
發賣元 株式會社 塩野義商店 大阪道修町 東京日本橋區大傳馬町一ノ二五

下劑 ラキサトール
特長 無味無臭なれば服用容易、少量の内服により奏効的確、副作用なく習慣性なし
種類 粉末及錠劑
説明書郵呈
發賣元 株式會社 塩野義商店 大阪道修町 東京出張所 日本橋區大傳馬町一ノ二五

▲ホシの寫眞は何故流行る
流行る寫眞屋寫眞が上手
安くて!早くて!美しい!
寫眞がよいからますく流行る
六枚頂き二十五錢からどんな大判でもすぐに寫せます。特に出張撮影は一組でもすぐまいります
京城本町 ホシ寫眞館 四丁目電車終點角
電本一三五八番

寫眞 目録進呈
專門店 ウエダ 御注文
京城南大門二丁目 上田寫眞器店
電本局五四九・振京城三〇九五

●能率増進は出世の基礎である
頭のクシャクシャしたりボンヤリして事務の進まぬ時◆森田博士推奬のづつう特效藥蝶子印荒川のノーシンをタツタ一服のんでごらん忽ち頭ははつきりし思ふ存分面白い程事も出來れば學問も進む◆づつうなど直ぐ三四分間でなほる◆論より證據すぐあがれ◆各藥店に販賣す

有田音松鑑製
りん病 ばい毒 請合藥

別	八円
特	四円
並	三円

別	四円
特	三円
並	二円

責任製劑
◎本劑りん病藥の主藥は治淋劑とし、ばい毒藥の主藥は驅梅内服藥として世界醫藥學上第一有効と確認せられ帝國醫科大學病院等に於て實揚配劑せられつゝあり且内務省衛生試驗所が檢査封緘せる高貴藥を配劑せることを保證す若し分析の結果前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料として金百圓を進呈す
◎あらゆる治療法を講ずるも効なき患者は兎に角全國各都市に設置の專賣所に來談せられたし。
論より證據

にせ物より御注意
◎商會の隆盛を羨み『にせ藥』を販賣するものあり。御買取の際は『藥箱』に『登録商標有田ドラッグ』と『有田音松』の文字無きものは『にせ藥』なり。御注意せられたし。
◎本劑は請合藥に付き他の藥店に販賣を許さず。故に御入用の諸君は下記專賣所へ直接申込あれ。
他藥店に販賣不許

有田ドラッグ專賣所
◎朝鮮 京城 黄金町電車通 鐘路四交叉點 龍山練兵町
仁川宮町二 太田春日町一 群山東榮町 全州高砂町 光州本町 木浦榮町 麗水港町 大邱弓町 甘浦港 釜山辨天町 馬山京町三 慶南統營面 兼二浦本町 平壤郵便局前 鎭南浦三和町 新義州常盤町 元山本町二 咸興本町二 羅南生駒町
全國到る所に專賣所あり